

HUMAX

地上デジタルチューナー内蔵

車載用リアモニター

CI-TV8/10 取扱説明書



お使いになる前に

準備する

地上デジタル放送を見る

設定する

車両に取り付ける

その他

お買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品を安全に正しくお使いいただくため、本書をよくお読みになりご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

もくじ

もくじ	2
本製品について	4
構成部品	5
地上デジタル放送について	6
本機で受信できるテレビ放送について	6
地上デジタル放送の受信について	6

お使いになる前に

安全上のご注意	7
使用上のお願い	10

準備する

各部のなまえ（本体）	11
各部のなまえ（リモコン）	12
リモコンを準備する	13
使いかた	13
電池交換のしかた	13
miniB-CAS カードを挿入する	14
初期設定をする	15
～準備～ 同軸アンテナケーブルをつなぐ	15
～準備～ 家庭用 AC コンセントにつなぐ （AC アダプターを使う）	15
車載用リアモニターとして使う	18
本機と車載用機器を接続する	18
本体を設置する	19
電源をつなぐ（シガーライター電源を使う）	20
映像を見る	20
車載用テレビとして使う	21
本体を設置する	21
電源をつなぐ（シガーライター電源を使う）	21
ロッドアンテナを立てる	21
テレビ放送を見る	21
外部入力機器の映像を見る	21
家庭用パーソナルテレビとして使う	22
卓上スタンドを取り付ける	22
同軸アンテナケーブルをつなぐ	22
家庭用 AC コンセントにつなぐ （AC アダプターを使う）	23
テレビ放送を見る	23
外部入力機器の映像を見る	23
外部機器をつないで映像・音声を楽しむ	24

ビデオカメラやデジタルカメラなどの 外部機器を接続する	24
外部入力機器の映像を見る	24

地上デジタル放送を見る

番組を見るための基本操作	25
電源を入れる	25
電源を切る	25
チャンネルを選ぶ	25
音量を調節する	25
番組表で番組を選ぶ	26
番組表を表示する	26
番組表から番組を選ぶ	27
番組説明を見る	27
番組表を便利に使う	28
指定した日時の番組表を見る（日付選択）	28
チャンネル表示数を変える（ズーム）	28
データ放送を見る（データ）	29
連動データ放送を見る	29
チャンネル番号などを表示する（画面表示）	30
直前の番組を見る（前チャンネル）	30
字幕を表示する（字幕）	31
映像・音声・字幕を切り換える（信号切換）	31
ワンセグ放送を見る（地デジ / ワンセグ）	31
中継局 / 系列局を変える（中継局）	32
チャンネルの設定を切り換える （ホーム / お出かけ）	32

設定する

メニュー操作のしかた	33
メニュー一覧表	34
ユーザー設定	35
地上デジタル選局対象	36
受信モード	36
字幕	37
文字スーパー	37
表示設定	38
画面サイズ	38
画面表示時間	38
明るさ	39
色の濃さ	39

もくじ (つづき)

コントラスト	39
バックライト明るさ	39
チャンネル設定	40
ワンタッチ設定	41
端末設定	42
プリセットモード	42
デジタル受信設定	43
郵便番号	44
放送局自動スキャン	44
設定初期化	44
放送メール	45
システム情報	46
B-CAS カード情報	46

車両に取り付ける

取り付けの前に	47
取り付ける場所（シート）について	47
構成部品の確認	48
取り付けかた	49
取付ブラケットを取り付ける	49
シャフトガイドを取り付ける	51
本体を取り付ける	52

その他

受信チャンネル一覧	54
系列局および独立 UHF 局一覧	55
おもな仕様	56
故障かな？と思ったら	57
エラーメッセージ	59
保証とアフターサービス	60
さくいん	63

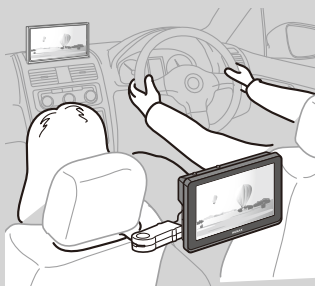
本製品について

本機はワンセグ／フルセグ地上デジタルチューナーを内蔵した、車載用リアモニターです。電源は AC100V、DC12V の 2 電源方式ですので、車載用リアモニターとしてはもちろん、付属の AC アダプターをご家庭の AC100V コンセントにつないで、卓上用地上デジタルテレビとしてもお使いいただけます。

※ 本機で地上デジタル放送を受信する場合は、あらかじめ miniB-CAS カードの挿入、および地上デジタル放送受信のための初期設定を行ってください（☞ 14 ～ 17 ページ）。

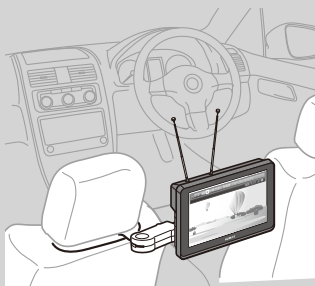
車載用リアモニターとして使う

☞ 18 ～ 20 ページ



車載用テレビとして使う

☞ 21 ページ



ご家庭でパーソナルテレビとして使う ☞ 22, 23 ページ

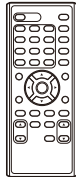


下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

本体…1 個



リモコン…1 個



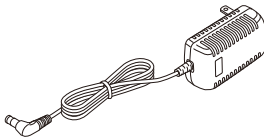
リチウム電池…1 個



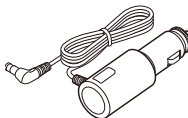
ミニ B- CAS カード…1 枚



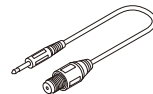
AC アダプター (1.5m) …1 個



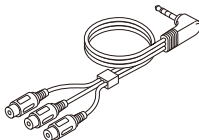
シガーライター電源 (3m) …1 個



ミニプラグアンテナケーブル…1 本



AV 変換ケーブル…1 本



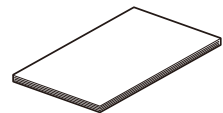
スタンド…1 個



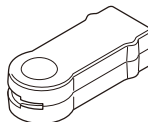
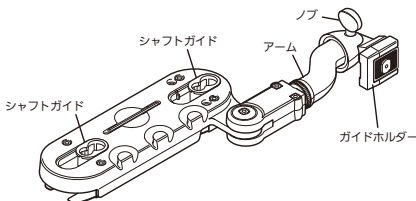
USB コネクタ…1 個



取扱説明書 (本書) …1 部



車載用取付ブラケット…1 式



・アームカバー …………… 1 個



・スペーサー …………… 2 個



・六角レンチ …………… 1 本
(取付ブラケットに取り付けています)

※ イラストはイメージであり実際と異なる場合があります。

※ 本書では主なイラストを 10.2 インチモデル (CI-TV10) を用いて説明しております。

地上デジタル放送について

本機で受信できるテレビ放送について

本機では地上デジタル放送（ワンセグ放送を含む）の受信ができます。さらに、データ放送（番組に連動した「連動データ放送」、ニュースや気象情報などを提供する「独立データ放送*」）もお楽しみいただけます。

※ 電話などの通信回線を使用する双方向データサービスには対応しておりません。

※ ワンセグデータ放送には対応しておりません。

※ BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送の受信はできません。

* 2011 年 9 月現在、地上波での放送はありません。

地上デジタル放送の受信について

- ・ 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。
- ・ 電車の架線、高圧線、ラジオ、テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くでは、受信中の映像・音声がかれたり雑音が入る場合があります。
- ・ 周辺の障害物などの影響により、放送受信エリアであっても受信できない場合があります。
- ・ 本機の近傍で本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器（パソコンや携帯電話など）を使用すると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。その場合はそれらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- ・ 本機ロッドアンテナで受信される場合、ご家庭内でのご使用であっても、周辺環境の影響を受けて受信状態が悪くなったり、映像・音声が乱れる、ワンセグ放送のみの受信となるなどの場合があります。

車載用テレビとしてお使いになる場合

- ・ 家庭内での地上デジタル放送受信に比べ、車の周辺環境などの影響を受け、受信状態が常に変化します。
- ・ 走行地域や天候の変化により電波の受信状態が変わり、影響を受ける場合があります。
- ・ 車の走行速度によっては受信中の映像・音声が乱れるなどして、正常に受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周辺環境の影響を受けて受信状態が悪くなったり、映像・音声が乱れる場合があります。
- ・ 受信状態が不安定なときにパワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンなどの電装品を動作させると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたりして正常に放送番組が受信できなくなることがあります。

地上デジタル放送に関する詳しい情報については下記をご覧ください。

社団法人 デジタル放送推進協会ホームページ

<http://www.dpa.or.jp/>

お使いになる前に

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意

人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



○ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

取付・設置に関するご注意



警告



必ずする

電源は、必ず本機に付属の電源アダプターをご使用ください

付属品以外のものを使用すると、故障や火災・感電の原因となります。

【車載用としてお使いになる場合】

付属品のシガーライター電源（DC12V マイナスアース）をご使用ください。

※ DC24V 車ではお使いになれません。

【ご家庭内など屋内でご使用になる場合】

付属品のACアダプターをご使用ください。



禁止

運転に支障をきたす場所・視界の妨げになる場所には取り付けしないでください

運転操作や視界の妨げになる場所への取り付けは事故やケガの原因となります。



禁止

エアバッグの動作を妨げる場所には設置・配線をしないでください

エアバッグが正常に機能しなかったり、エアバッグが動作したときに本機や部品が飛んで事故やケガの原因となります。



禁止

DC12V マイナスアース車以外では使用しないでください

感電、発火、故障の原因となります。



注意

落下したりはずれたりしないよう確実に取り付けてください

走行中に落下したりはずれるなどし、事故やケガの原因となります。

安全上のご注意 (つづき)

取付・設置に関するご注意 (つづき)

お使いになる前に

警告



禁止

車載用としてご使用になる際は、必ず付属品の車載用取付ブラケットを使用し、しっかりと車両に固定してください

汎用品の取付キットを使用したり、車両に固定をせずに使用しないでください。けがや事故の原因となります。



禁止

本機の取り付けには、車の性能を維持するための部品を使用しないでください

ステアリングやブレーキ系統、タンク類などに使われている部品（ボルトやナット類）を使用して本機を取り付けると、制動不能や火災、事故の原因となります。



必ず守る

傾いているところや不安定な場所に置かないでください

落下等によりけがをするおそれがあります。



分解禁止

本機を分解したり、改造しないでください
火災や感電の原因となります。

注意



必ず守る

電源コードは運転の妨げにならないよう配線してください

事故の原因となります。

ご使用に関するご注意

警告



禁止

運転者は運転中に本機の操作を行わないでください

運転者は運転中に本機の操作を行わないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。

運転者が操作を行う際は必ず安全な場所に車を停車させて行うようにしてください。



禁止

機械内部に水や異物を入れないでください

本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、入れたりしないでください。火災や感電、故障の原因となります。



修理禁止

本機をご自身で修理しないでください

故障や火災、感電の原因となります。
故障の際は弊社お客様ご相談センター（裏表紙）にご連絡ください。



ぬれ手禁止

電源アダプターは、ぬれた手で抜き差ししないでください

感電やけがをするおそれがあります。



ほこりを取る

電源アダプターは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと

火災の原因となります。



接触禁止

雷が鳴り出したら、本機やアンテナ線には触れないでください

感電の原因となります。



禁止

メモリーカードやねじ、電池などの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かないでください

誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



禁止

リモコンを無造作に放置しないでください

運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、思わぬ事故の原因となります。



禁止

ロッドアンテナを人のいる方向や顔、目などに向けないでください

ロッドアンテナの先端を人のいる方向や顔、目などに向けないでください。目に刺さるなどけがのおそれがあります。特に車内でご使用になる場合はくれぐれもご注意ください。



禁止

故障したり異常のある場合は使用しないでください

煙が出る、変なにおいがする等の異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。発火・火災などの原因となります。

安全上のご注意 (つづき)

ご使用に関するご注意 (つづき)

⚠ 注意



プラグを
持って抜く

電源アダプターを抜くときは、コードを持たず
にプラグを持って抜いてください

コードにキズがつき、火災や感電の原因とな
ります。



プラグを
抜く

長期間ご使用にならないときは必ず AC ア
ダプターのプラグをコンセントから抜いてく
ださい

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因とな
ります。



水ぬれ禁止

本機および電源アダプターに水・洗剤等の
液体をつけたり、かけたりしないでくださ
い

ショートしたり、感電の原因となります。



禁止

本機の内部に異物を入れないでください
故障や感電の原因となります。



禁止

本機の上に物を載せたり、布などで覆た
りしないでください

故障や破損、火災の原因になります。



使用禁止

浴室や湿気の多い場所では絶対に使用し
ないでください

故障や感電・火災の原因になります。



使用禁止

レジャーボート等には使用しないでくださ
い

レジャーボート等で使用すると、感電や故障
の原因になる場合があります。



注意

走行中は適正な音量で使用してください

車外や周囲の音が聞こえない状態で運転を
すると、交通事故の原因となることがあり
ます。

リモコンの取り扱いに関するご注意

⚠ 注意



注意

リモコンを直射日光の当たる場所や、高温
となる場所に放置しないでください

ケースの変形や内部電池の破裂、液もれの原因
になることがあります。



禁止

指定以外の電池は使用しないでください

破裂したり、液が漏れたりして周囲を汚損したり、
けがややけどの原因となることがあります。



注意

電池を入れるときは、＋と－の向きを正しく
入れてください

破裂したり、液が漏れたりして周囲を汚損したり、
けがややけどの原因となることがあります。



接触禁止

電池の液が漏れた場合は素手で触らないで
ください

皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあ
ります。目に入った場合はこすらずに流水でよく
洗い流し、すぐに医師へご相談ください。

使用済み電池の処分について

使用済みの電池は各自治体や地域の規則に従って正しく処理してください。

使用上のお願い

必ずお守りいただきたいこと

■ 運転者は運転中に本機の操作を行わないでください

運転者は運転中に本機の操作を行わないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。

運転者が操作を行う際は必ず安全な場所に車を停車させて行うようにしてください。

本製品の取り扱いについて

■ エンジンを切った状態で長時間使用しないでください

エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となることがあります。

■ 国外では使用できません

本製品は日本国内仕様です。外国では放送形式が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

miniB-CAS カードの取り扱いについて

地上デジタル放送を視聴するには本機に付属のminiB-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

- ・カードの説明書の文面をよくお読みください。
- ・カードは常時挿入しておいてください。カードが挿入されていないと、地上デジタル放送を視聴することはできません。
- ・ダッシュボードの上など、高温となるところにカードを放置しないでください。カードの曲がり等により使用できなくなるおそれがあります。
- ・カードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- ・カードを破損したり、紛失・盗難にあったときは、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください（カード台紙に記載されています）。

著作権および商標などについて

■ 本製品は著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社およびその他の著作権利権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用にはロヴィ社の許可が必要であり、また、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他一部の鑑賞用での使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■ 本製品は AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- ・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
- ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
- ・ライセンスをうけた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。

■ 本製品はデータ放送 BML ブラウザとして株式会社 ACCESS の **NetFront** DTV Profile を搭載しています。

※ Access, NetFront は株式会社 ACCESS の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

※ 本製品の一部に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

■ 本製品は日本国内専用です。国外で本製品を使用し、有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。

■ 本製品は ARIB（電波産業会）規格に基づいた製品仕様となっております。将来規格変更があった場合は、製品仕様を変更する場合があります。

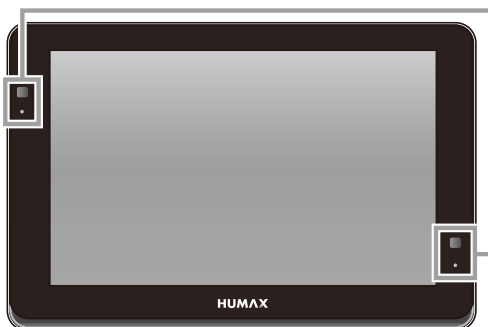
■ あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。

■ その他、製品または本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名等は各社の商標または登録商標です。

準備する

各部のなまえ (本体)

■正面



(CI-TV10の場合…画面右下)
(CI-TV8の場合…画面左上)

リモコン信号受信部

リモコンからの信号を受信します。

電源ランプ

電源オン：緑点灯
電源オフ：赤点灯

■側面 (左側)



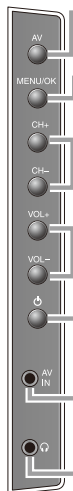
USB端子 (メンテナンス用)
通常は使用しません。

miniB-CASカード挿入口
miniB-CASカード (付属)
を挿入します。

電源端子

付属の電源アダプター (AC
またはDC) を接続します。

■側面 (右側)



AVボタン

外部入力に切り換えます。

MENU/OKボタン

メニュー画面を表示します。

チャンネル+/-ボタン

チャンネルを順送り/逆送り
で選局します。

音量+/-ボタン

本機の音量を調整します。

電源ボタン

本機の電源を入/切します。

AV IN端子

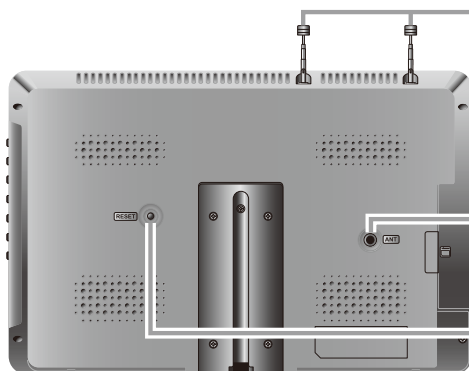
外部入力機器を接続します。

ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続します。

※ メニュー画面表示中
は動作が異なります。
詳しくは33ページを
ご覧ください。

■背面



**地上デジタル放送
受信用アンテナ**

**地上デジタルアンテナ
入力端子**
地上デジタル放送対応
アンテナを接続します。

RESETボタン

本機を再起動します。

各部のなまえ (リモコン)

電源ボタン

本機の電源を入/切します。

数字ボタン

チャンネルを選局したり、数字を入力するときに使います。

データボタン

データ放送のある番組の場合、データ放送画面を表示します。

▲/▼/◀/▶ボタン

項目を選ぶのに使います。

決定ボタン

選んだ項目を確定します。

前チャンネルボタン

ひとつ前に見ていたチャンネルに切り換えます。

カラー(青/赤/緑/黄)ボタン

番組表やデータ放送画面などで操作をしたり、項目を選んだりする際に使います。

音量▲▼ボタン

本機の音量を調整します。

ホーム/お出かけボタン

受信チャンネルのモードを設定別に切り換えます。

字幕ボタン

字幕の表示・非表示を切り換えます。

入力切換ボタン

テレビの入力を切り換えます。

消音ボタン

一時的に音を消します。もう一度押すと解除されます。

メニューボタン

メニュー画面を表示します。

信号切換ボタン

複数の映像や音声などがある番組の場合に、映像や音声を切り換えます。

画面表示ボタン

番組情報・チャンネル番号などを表示します。

番組表ボタン

番組表(番組ガイド)を表示します。

戻るボタン

前の画面に戻ります。

チャンネル▲▼ボタン

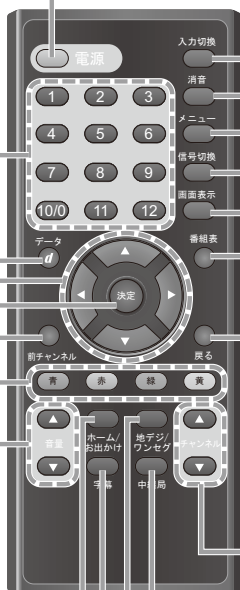
チャンネルを順送り/逆送りで選局します。

中継局ボタン

視聴している放送局の中継局または系列局をサーチします。

地デジ/ワンセグボタン

放送(12セグ/ワンセグ)を切り換えます。



リモコンを準備する

使いかた

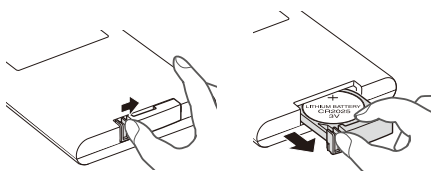
- リモコン裏面の電池ケースを開け、付属のリチウム電池を入れてください。
(電池の入れかたについては下記「電池交換のしかた」をご覧ください。)
- リモコンの先端部をリモコン信号受信部に向けて操作してください。
- リモコン操作で本機が動作しない場合は、リモコンの電池寿命が考えられます。この場合は新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- リモコン受信部に強い光が当たっていると、リモコン操作がしにくくなります。リモコン信号受信部にリモコンを近づけて操作するか、またはリモコン信号受信部の取付位置を変えてください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり、温度の高いところに置かないでください。

準備する

電池交換のしかた

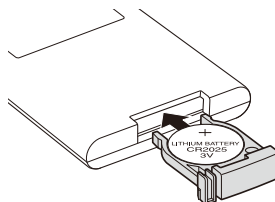
1 電池ケースを引き出します

ロック部を内側に押さえながらくぼみにツメを引っ掛けて引き抜きます。



3 電池ケースを差し込みます

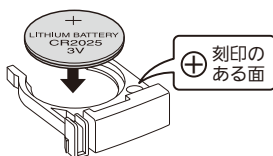
右図の方向でリモコン本体に電池ケースを差し込みます。



2 電池を入れます

古い電池を取り出し、新しい電池を+（プラス）側を上にして電池ケースに入れます。

※ 電池の向きにご注意ください。



使用電池：
リチウム電池 CR2025 × 1 個

miniB-CAS カードを挿入する

地上デジタル放送を視聴するには、本機に付属の miniB-CAS（ミニビーカス）カードが必要です。

！ご注意

- 本機付属の miniB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると miniB-CAS カードは機能しません。
- miniB-CAS カードは奥まで（カチッとロックするまで）挿入してください。
- ご使用中は miniB-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■ miniB-CAS カード取り扱い上の注意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

B-CAS カードについてのお問い合わせ（紛失など）

機ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター

TEL：0570-000-250

1 miniB-CAS カードを取り出します

付属の miniB-CAS カードを台紙から取り出します。

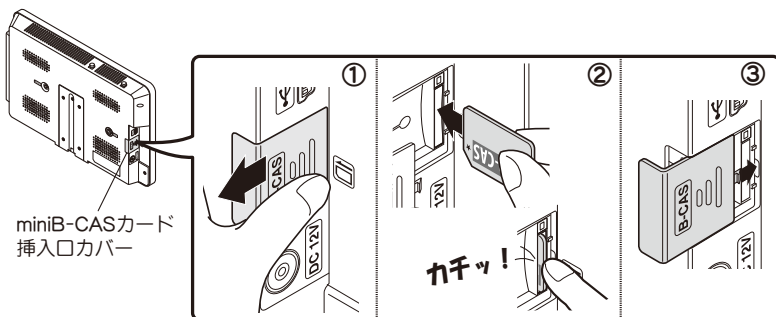
※ miniB-CAS カードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

2 カバーを開けて miniB-CAS カードを挿入します

左側面のカード挿入口カバーを矢印の方向に開け（①）、付属の miniB-CAS カードを図のようにスロットに差し込み、カチッと音がするまで押し込みます（②）。

※ カード挿入口カバーは紛失防止のため、本体から完全にははずせないようになっています。

※ カードの挿入方向、および裏表を間違えないようご注意ください。



3 カード挿入口カバーを閉めます

miniB-CAS カード挿入口カバーを閉めます（③）。

カードが抜け落ちたりして紛失することのないよう、カードがきちんと挿入されていること、カバーがしっかり閉まっていることを再度確認してください。

初期設定をする

本機を初めてお使いになるときは、初期設定が必要です。

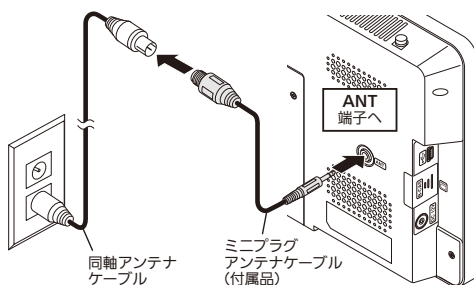
初期設定では、受信可能な地上デジタル放送チャンネルを自動的に探して本機に登録する「ホーム初期スキャン」を行います。そのため、必ずご家庭の地上デジタル放送受信用同軸アンテナケーブルを使用し、最良の受信状態で設定を行ってください。

！ご注意

- やむを得ず本体に内蔵のロッドアンテナで「ホーム初期スキャン」を行う場合は、周囲に高い建物がない窓際など、地上デジタル放送の電波が良好に受信できる場所で行ってください。

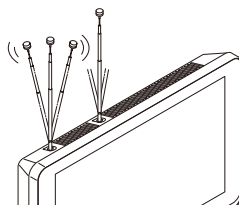
～準備～ 同軸アンテナケーブルをつなぐ

付属品のミニプラグアンテナケーブルのアンテナプラグ側に、地上デジタル放送受信用同軸アンテナケーブルを差し込みます。ミニプラグ側を本体左側面の ANT 端子に差し込みます。



■ ロッドアンテナで受信するとき

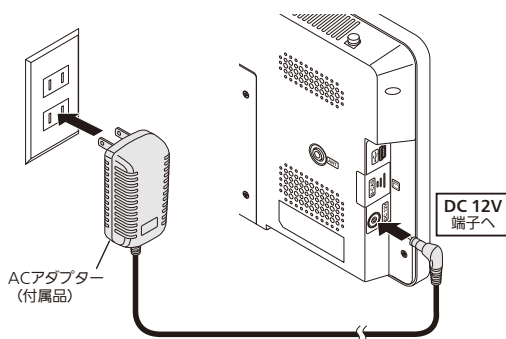
本体天面にある 2 本のロッドアンテナを引き出し、受信状態が最良になる位置を探します。



～準備～ 家庭用 AC コンセントにつなぐ (AC アダプターを使う)

付属品の AC アダプターのピンプラグを、本体左側面の DC12V ソケットに差し込みます。

プラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。



初期設定をする(つづき)

ご購入後はじめて本機の電源を入れたときや本機を初期化(☞ 44 ページ)したときは、自動的に初期設定ウィザード画面が表示されます。

初期設定ウィザードでは、地上デジタル放送の受信に必要な以下の設定を行います。

・画面サイズ

映像のアスペクト比を設定します。

・郵便番号

本機を主にお使いになる地域の郵便番号を設定します。



●郵便番号を設定しておく、データ放送サービス利用時に、設定した地域のニュースや天気予報などを受信することができます。

・ホーム初期スキャン

受信可能なチャンネルを自動的に探して本機に登録します。

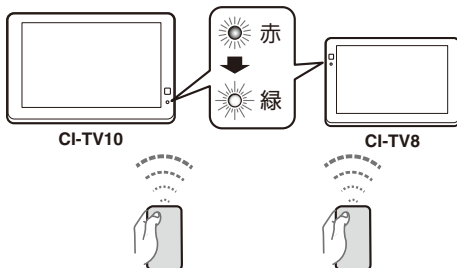
※「プリセットモード」は「ホーム」のままで初期設定をしてください。

「お出かけ」にすると、ホーム初期スキャンが設定できません。

1 家庭用 AC アダプターをつなぐ

(接続のしかたは前ページをご覧ください。)

2 本機の電源を入れる



リモコンの 電源 または本体右側面の電源() ボタンを押します。

画面横の電源ランプが赤→緑点灯に変わり、画面には下の初期設定ウィザードが表示されます。



※ 選択されている項目は青色表示されます。

3 ▲/▼で「画面サイズ」を選び、◀/▶で項目を選ぶ

入力映像のアスペクト比(縦横比)に合わせていずれかを選んでください。

フル	16 : 9 の映像を受信するとき。 (通常はこちらを選びます)
ノーマル	外部入力機器から 4 : 3 の映像を受信するとき。

※ 接続テレビの設定は「表示設定」メニューで変更することもできます(☞ 38 ページ)。

4 ▲/▼で「郵便番号」を選ぶ

リモコンの数字ボタン(~) で 7 桁の郵便番号を入力する

※ 間違えたときは ◀ / ▶ で修正したい文字にカーソルを移動させ、正しい数字を入力します。

※ 郵便番号の設定は「端末設定」メニューで変更することもできます(☞ 44 ページ)。

5 ▲/▼で「ホーム初期スキャン」を選び、 を押す

地域設定画面が表示されます。



初期設定をする (つづき)

6 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で該当する地域名を選び、 決定を押す

チャンネルスキャンが開始されます。



- ※ チャンネルスキャンには数分程かかります。
- ※ ホーム初期スキャンは「端末設定」メニューで再度行うこともできます (☞ 43 ページ)。

7 受信結果を確認する

チャンネルスキャンが完了すると、受信結果が一覧表示されます。

※ 表示しきれない場合は▲ / ▼で画面をスクロールできます。

受信状況確認		ホーム			
番号	放送局名	チャンネル			
1	NHK総合・東京	011	012	611	
2	NHK教育・東京	021	022	023	621
3					
4	日本テレビ	041	042	641	
5	テレビ朝日	051	052	053	651
6	TBS	061	062	268	661
7	テレビ東京	071	072	073	671
8	フジテレビジョン	081	082	083	681

リモコンボタンの
割り当て番号

チャンネル番号
※ 青色表示はワンセグ放送
のチャンネル番号です

8 受信結果を保存する

画面下部の「保存」が選ばれていることを確認し、決定を押すと受信したチャンネルが登録されます。

受信した一番若いチャンネル番号の放送画面が表示されます。



ご注意

- 手順7の画面で「戻る」を選んだ場合、受信結果は保存されずに前の画面に戻ります。
- 初期設定を完了しないまま初期設定ウィザードを終了した場合、画面に以下のメッセージが表示されます。



この場合は本機を初期化し、再度初期設定ウィザードをやり直してください。

- ・ 初期化のしかた (☞ 44 ページ)

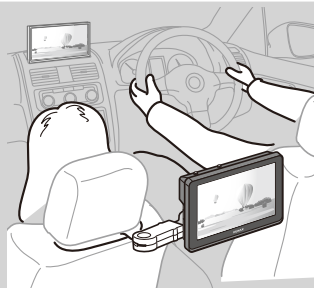
ご参考 プリセットモードについて

- 本機には「ホーム」モードと「お出かけ」モードの2つの受信モードがあります。
通常お使いになる地域のチャンネルを「ホーム」モードに登録し、旅行先や帰省先などチャンネルが異なる地域では「お出かけ」モードにチャンネル登録することで、「ホーム / お出かけ」ボタンを押すだけで簡単に2つの地域の受信チャンネル設定に合わせることができます。
「お出かけ」モードのチャンネル登録は、旅行先や帰省先などのお出かけ先で行ってください。
- ・ 設定のしかた (☞ 43 ページ)

車載用リアモニターとして使う

現在お使いのカーナビや車載用地上デジタルチューナーと本機の外部入力端子を接続して、車載用リアモニターとしてお使いいただけます。

※電源は必ず、本機に付属の専用電源アダプターをご使用ください。



準備する

本機と車載用機器を接続する

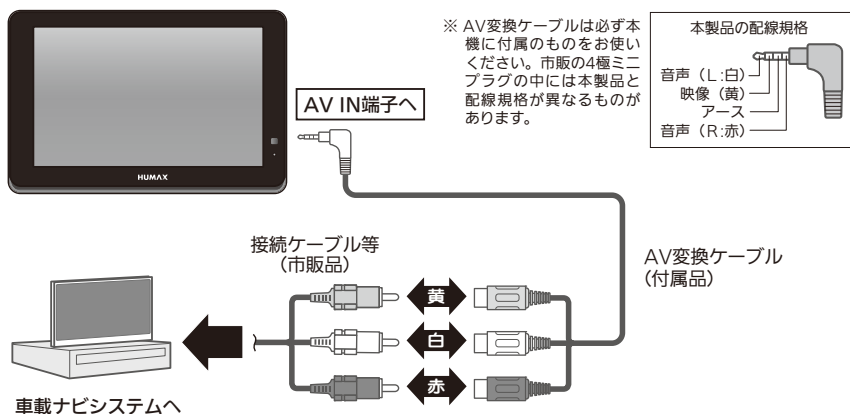
現在お使いのカーナビや車載用地上デジタルチューナーと本機の外部入力端子を接続します。

※接続する機器により、接続ケーブル等を別途ご用意いただく必要があります。

※接続機器側の接続のしかたについては接続機器に付属の取付・取扱説明書をご覧ください。

■カーナビやカー AV システムに接続する場合の接続例

- 1 付属品の AV 変換ケーブルの各端子（赤・白・黄）に、接続ケーブル（市販品）を接続します。
- 2 AV 変換ケーブルのミニプラグ側を本体右側面の **AV IN** 端子に差し込みます。



車載用リアモニターとして使う (つづき)

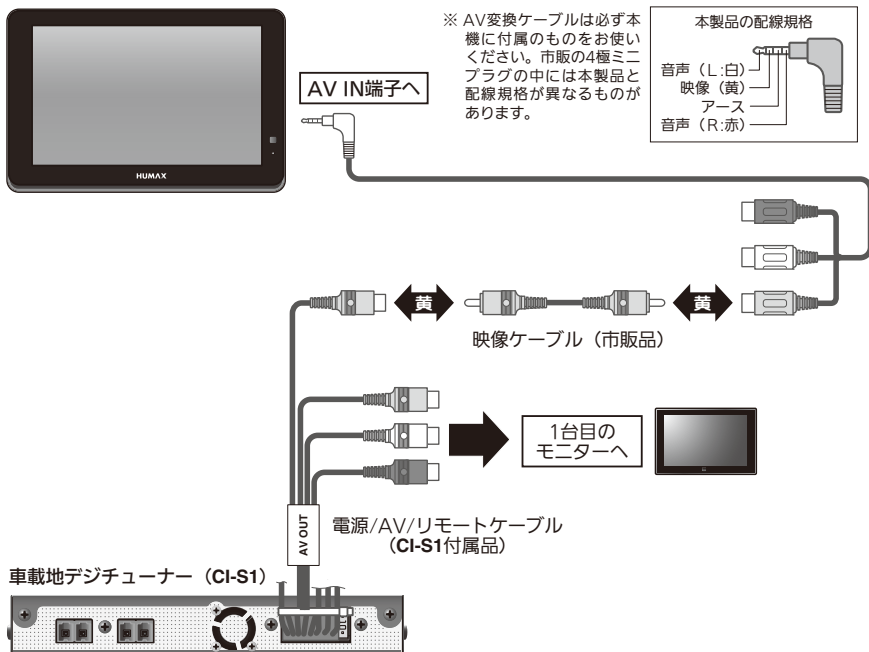
■HUMAX 製車載用地上デジタルチューナー CI-S1 に接続する場合

※接続には映像ケーブル 1 本を別途ご用意いただく必要があります。

※CI-S1 側の詳しい接続のしかたについては、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

1 付属品の AV 変換ケーブルの映像端子 (黄) と、CI-S1 に接続した「電源 / AV / リモートケーブル」の映像端子 (黄) を、映像ケーブル (市販品) で接続します。

2 AV 変換ケーブルのミニプラグ側を本体右側面の **AV IN** 端子に差し込みます。



準備する

本体を設置する

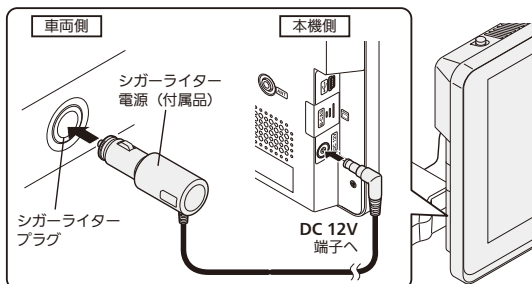
付属品の取付ブラケットを使用して、本機を車両のヘッドレスト部分に取り付けます。
設置のしかたについては「車両に取り付ける」の章 (47 ページ～) をご覧ください。

車載用リアモニターとして使う (つづき)

電源をつなぐ (シガーライター電源を使う)

付属品のシガーライター電源のピンプラグを、本体左側面の **DC12V** 端子に差し込みます。

プラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。



警告



必ず守る

電源アダプターは本機に付属している専用のものをお使いください
また、本機の電源アダプターを他の製品に使用しないでください
付属品以外のものを使用すると、故障や火災・感電の原因となります。
【車載用としてお使いになる場合】
付属品のシガーライター電源 (DC12V マイナスアース) をご使用ください。
※ DC24V 車ではお使いになれません。

映像を見る

接続した機器からの映像・音声を楽しむには、リモコンの**入力切替**ボタンを押し、外部入力画面に切り換えます。

※ 出力機器側の電源が「オン」になっていることを確認してください。



※ 出力機器側の操作方法については接続機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ご参考

画面に「信号なし」と表示されている

- 接続したカーナビ・地上デジタルチューナーなどの外部機器から本機への映像・音声信号が届いていない状態です。出力機器側の電源が「オン」になっているか、確認してください。

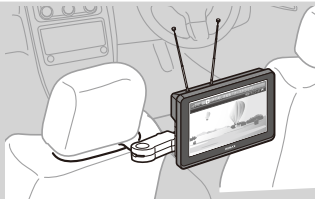
お知らせ

- 外部入力画面を表示中に  ボタンを押すと、「表示設定」メニュー ( 38 ページ) が表示され、入力映像に合わせて画面表示設定を調整できます。

車載用テレビとして使う

本機内蔵のロッドアンテナで地上デジタル放送を受信できます。

※電源は必ず、本機に付属の専用電源アダプターをご使用ください。



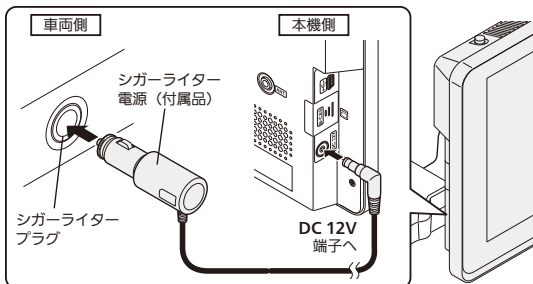
本体を設置する

付属品の取付ブラケットを使用して、本機を車両のヘッドレスト部分に取り付けます。設置のしかたについては「車両に取り付ける」の章（☞ 47 ページ～）をご覧ください。

電源をつなぐ（シガーライター電源を使う）

付属品のシガーライター電源のピンプラグを、本体左側面の DC12V 端子に差し込みます。

プラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。



警告



必ず守る

電源アダプターは本機に付属している専用のものでお使いください。また、本機の電源アダプターを他の製品に使用しないでください。

付属品以外のものを使用すると、故障や火災・感電の原因となります。

【車載用としてお使いになる場合】
付属品のシガーライター電源（DC12V マイナスアース）をご使用ください。
※ DC24V 車ではお使いになれません。

ロッドアンテナを立てる

車載用テレビとしてお使いになる場合、電波の受信は本体天面にある 2 本のロッドアンテナで行います（☞ 15 ページ）。

向きや角度を調整し、電波が良好に受信できる方向に向けてください。

警告



禁止

ロッドアンテナを人のいる方向や顔、目などに向けしないでください。

ロッドアンテナの先端を人のいる方向や顔、目などに向けしないでください。目に刺さるなどけがのおそれがあります。

テレビ放送を見る

「地上デジタル放送を見る」の章（☞ 39 ページ～）をご覧ください。

外部入力機器の映像を見る

「外部機器をつないで映像・音声を楽しむ」（☞ 24 ページ）をご覧ください。

家庭用パーソナルテレビとして使う

ご家庭のテレビと同じように、壁面のアンテナケーブル、および家庭用電源（付属品の AC アダプター）を接続すれば、家庭用ポータブルテレビとしてお使いいただけます。

※ 電源は必ず本機に付属の専用電源アダプターをご使用ください。

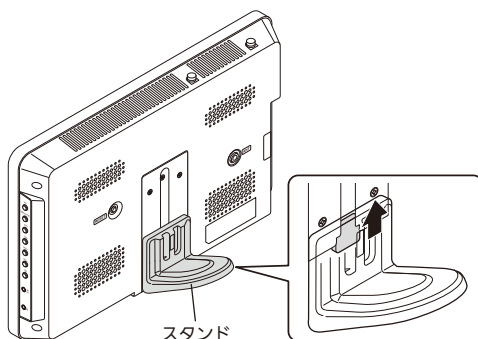


卓上スタンドを取り付ける

付属品のスタンドを取り付けるだけで卓上型のポータブルテレビとしてお使いいただけます。

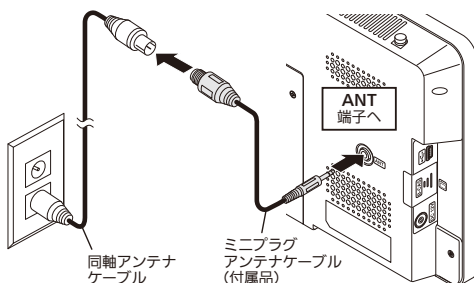
■ 取り付けかた

本体背面のスリットに付属品のスタンドを
図のように差し込みます。



同軸アンテナケーブルをつなぐ

付属品のミニプラグアンテナケーブルのアンテナプラグ側に、地上デジタル放送受信用同軸アンテナケーブルを差し込みます。
ミニプラグ側を本体左側面の ANT 端子に差し込みます。



お知らせ 内蔵のロッドアンテナで受信する場合

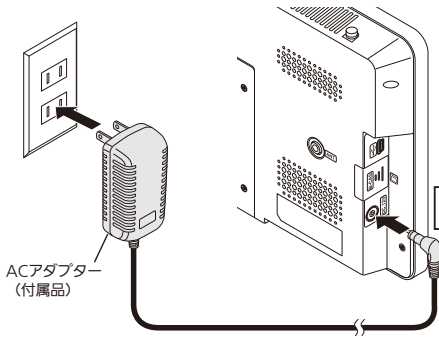
- 同軸アンテナケーブルを接続せずに、内蔵のロッドアンテナで受信することも可能です。ただし、ご視聴の環境によっては十分な電波が得られず、映像や音声途切れる、ワンセグ放送のみの受信となる、あるいは受信が全くできないなどの場合があります。

家庭用パーソナルテレビとして使う (つづき)

家庭用 AC コンセントにつなぐ (AC アダプターを使う)

付属品の AC アダプターのピンプラグを、本体左側面の DC12V ソケットに差し込みます。

プラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。



警告



必ず守る

電源アダプターは本機に付属している専用のものをお使いください
また、本機の電源アダプターを他の製品に使用しないでください
付属品以外のものを使用すると、故障や火災・感電の原因となります。

準備する

テレビ放送を見る

「地上デジタル放送を見る」の章 (👉 25 ページ～) をご覧ください。

外部入力機器の映像を見る

付属品の AV 変換ケーブルを使ってビデオカメラやデジタルカメラ、スマートフォンなどの外部機器を接続し、撮影した動画や写真をお楽しみいただくことができます。

詳しくは「外部機器をつないで映像・音声を楽しむ」(👉 次ページ) をご覧ください。

外部機器をつないで映像・音声を楽しむ

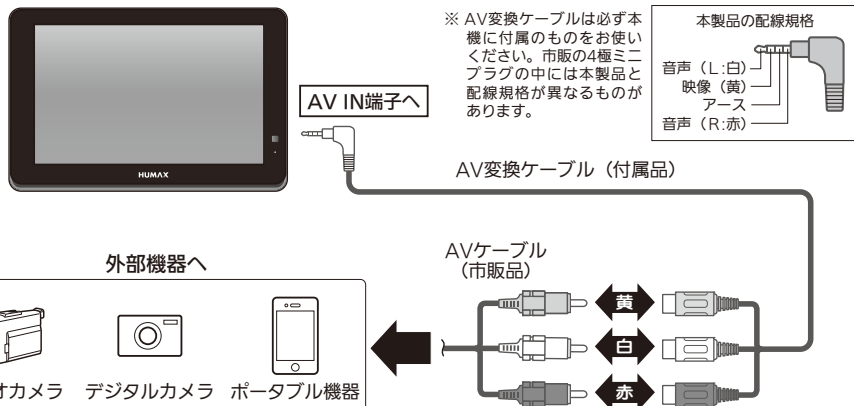
付属品の AV 変換ケーブルを使ってビデオカメラやデジタルカメラ、各種ポータブル機器など、アナログ出力が可能な外部機器を接続し、撮影した動画や写真をお楽しみいただくことができます。

ビデオカメラやデジタルカメラなどの外部機器を接続する

※接続する機器により、接続ケーブル等を別途ご用意いただく必要があります。

1 付属品の AV 変換ケーブルの各端子（赤・白・黄）と、外部機器の AV 出力端子に接続した AV ケーブル（市販品）を接続します。

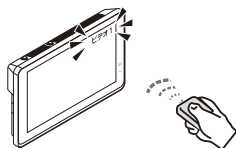
2 AV 変換ケーブルのミニプラグ側を本体右側面の **AV IN** 端子に差し込みます。



外部入力機器の映像を見る

1 リモコンの ^{入力切換}（または本体右側面の **AV** ボタン）を押して、外部入力画面に切り換えます。

2 接続した外部機器側で再生などの操作をします。



※外部入力機器側の電源が「オン」になっていることを確認してください。

※外部入力機器側の操作方法については機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ご参考 画面に「信号なし」と表示されている

- 接続したカーナビ・地上デジタルチューナーなどの外部機器から本機への映像・音声信号が届いていない状態です。出力機器側の電源が「オン」になっているか、確認してください。

お知らせ

- 外部入力画面を表示中に ^{メニュー} ボタンを押すと、「表示設定」メニュー（ 38 ページ）が表示され、入力映像に合わせて画面表示設定を調整できます。
- ご使用後は再度 ^{入力切換}（または本体右側面の **AV** ボタン）を押して、放送画面に切り換えてください。

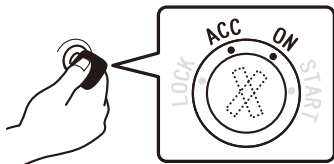
地上デジタル放送を見る

番組を見るための基本操作

あらかじめ初期設定(14～17ページ)を行い、受信チャンネル設定を完了させてください。

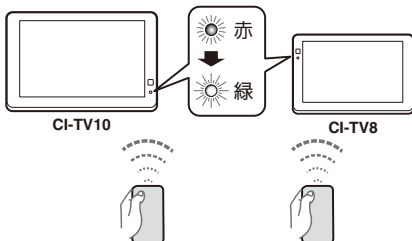
電源を入れる

- 1** 車両のイグニッションキーを回し、ACC または ON にする



※ 家庭用パーソナルテレビとしてお使いの場合は、本機と家庭用 AC コンセント (AC100V) を付属の AC アダプターで接続してください。

- 2** 電源 を押して本機の電源を入れる



テレビ放送画面が表示されます。



電源を切る

- リモコンの 電源 を押すか、
車両のイグニッションキーを OFF にする

※ 家庭用 AC 電源をお使いの場合は AC アダプターを抜いてください。

チャンネルを選ぶ

チャンネルの選びかたは次の 3 通りがあります。

■ 数字ボタンで選ぶ

視聴したい放送局の番号 (① ～ ⑫) を押す

お知らせ

- 各放送局の番号は、チャンネルスキャン (ホーム/外出モードの初期/再スキャン) で自動的に割り当てられます (④ 16, 43 ページ)。
- 割り当てられた放送局の番号はチャンネル設定メニューで確認することができます (④ 40 ページ)。

■ 順送りで選ぶ

チャンネル / を押す

押すごとに、受信できるチャンネルを番号順 (順送り/逆送り) に選局します。

■ 番組表から選ぶ

番組表

を押して、受信できるチャンネル・番組名の一覧表から選局できます (④ 27 ページ)。

音量を調節する

音量レベルは 20 段階 (0 ～ 20) で設定できます。

音量 / を押す

■ 音を一時的に消すには (消音)

消音

を押す

※ もう一度押すと、元の音量に戻ります。

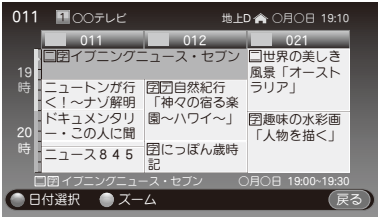
番組表で番組を選ぶ

番組表を使って、本機が受信できるチャンネルの放送番組を時間帯別に一覧表示させ、チャンネルを選局できるほか、番組の詳しい情報を見ることができます。

※ 番組表は最大 8 日分まで表示されます。

番組表を表示する

番組表
○を押す



お知らせ

- 電源オン後は番組表を表示するまでに約 1 分程度かかる場合があります。
- 情報が表示されない場合はいったん放送画面でそのチャンネルを視聴し、再度番組表を表示してください。

画面には現在時刻から 2 時間先の 3 チャンネル分の番組表が表示されます。

◀ / ▶ でチャンネル、▲ / ▼ で時刻を移動することができます。

○を押すと元の画面に戻ります。

地上デジタル放送を見る

■ 番組表画面

放送の種類
地上D : 地上デジタルテレビ放送
ワンセグ : ワンセグ放送

受信モード
家 : ホームモード
車 : お出かけモード

現在の日付・時刻
チャンネル番号

選んでいるチャンネルの
チャンネル番号 リモコン番号 放送局名

選んでいる番組 (青色表示)

放送時間の短い番組 (選択すると番組名が表示されます)

選んでいる番組の情報

機能ボタン
日付選択 ズーム 戻る

情報がありません。決定ボタンで情報取得できます。

情報未取得の場合

青	日付選択 (☞ 28 ページ)
赤	ズーム (☞ 28 ページ)
戻る	放送画面に戻る

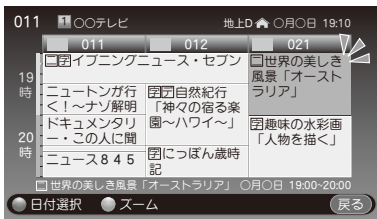
番組により情報がアイコン表示されます

ニ	ニヶ国語放送 (☞ 31 ページ)	解	音声解説付放送
字	字幕放送 (☞ 31 ページ)	S	ステレオ放送 (☞ 31 ページ)
デ	連動データのある番組 (☞ 29 ページ)	双	双方向通信番組 注) 本機では双方向通信はできません。

番組表で番組を選ぶ(つづき)

番組表から番組を選ぶ

1 番組表を表示させ、▲/▼/◀/▶で 見たい番組を選ぶ



※ 選択中の番組は青色で表示されます。

◎ご参考

- 番組表を表示した状態でリモコンの数字ボタン(①～⑫)を押すと、数字ボタンに割り当てられたチャンネルの番組表を表示できます。

2 決定を押す

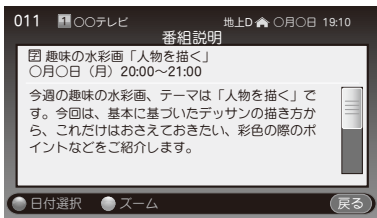
●現在放送中の番組の場合

選んだ番組の放送画面に切り換わります。



●これから放送される番組の場合

選んだ番組の番組説明が表示されます。



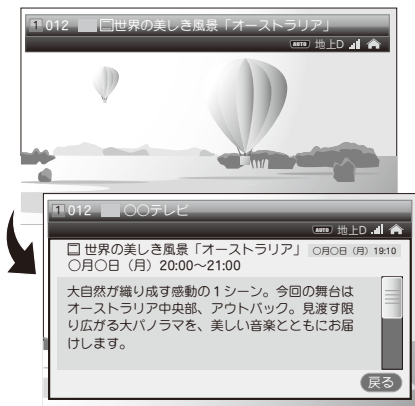
番組説明を見る

番組説明には、番組の内容説明をはじめ、映像・音声情報など、選んだ番組に関するさまざまな情報が表示されます。

■視聴している番組の番組説明を見る

番組を視聴中に画面表示を2回押す

1回押すとタイトル表示、もう一度押すと番組説明が表示されます。

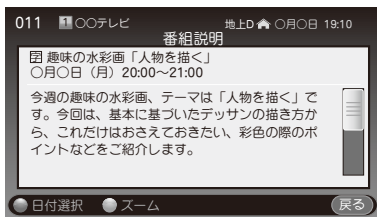


※ 情報が多いときは▲/▼で画面をスクロールできます。

※ もう一度画面表示を押すか、戻るを押すと元の画面に戻ります。

■これから放送される番組の番組説明を見る

番組表から▲/▼/◀/▶で番組を選び、決定を押すと表示されます。



※ 戻るを押すと元の画面に戻ります。
※ 視聴予約はできません。

番組表を便利に使う

指定した日時の番組表を見る(日付選択)

日時を指定して、現在から最大で8日先までの番組表を見ることができます。

1 番組表の表示中に **青** (日付選択) を押す



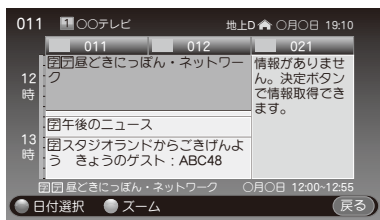
日付選択画面が表示されます。

※ **青** を押すと元の画面に戻ります。

2 ▲/▼/◀/▶ で見たい日時を選ぶ



3 **決定** を押す



選んだ日時の番組表が表示されます。

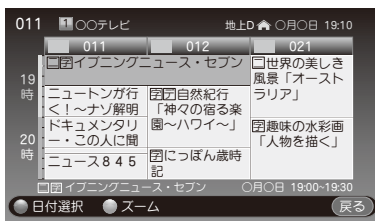
チャンネル表示数を変える(ズーム)

番組表1画面に表示できるチャンネル数を変えることができます。

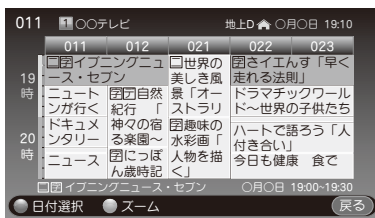
番組表の表示中に **赤** (ズーム) を押す

押すたびに3チャンネル表示・5チャンネル表示に切り換わります(初期値は3チャンネル表示です)。

● 3チャンネル表示



● 5チャンネル表示



※ **青** を押すと元の画面に戻ります。

データ放送を見る(データ)

本機は地上デジタル放送のデータ放送を受信できます。データ放送には以下の2種類があります。

・連動データ放送

テレビチャンネルにより提供される、番組関連の情報やニュース、気象情報などです。

・独立データ放送

主に文字と静止画などにより、ニュースや気象情報、株式市況などの情報を提供する放送サービスです。

お知らせ

- 「独立データ放送」を受信するには設定が必要です。
(初期設定では受信しない設定になっています。)
設定のしかたは「地上デジタル選局対象」(P.36 ページ)をご覧ください。
- 本機では以下のデータ放送には対応しておりません。
 - ・ワンセグデータ放送
 - ・双方向通信が必要な番組(クイズなどの視聴者参加型番組)

連動データ放送を見る

1 放送を視聴中に **データ** を押す



データ放送画面が表示されます。
(画面はイメージです)

2 ▲/▼/◀/▶ で見たい項目を選び、**決定** を押す

操作に使用するボタンは、番組により異なる場合があります。その場合は画面に表示される指示に従って操作してください。

●連動データ放送を終了するには

データ を押すとテレビ画面に戻ります。

ご参考

- チャンネルを切り換えた直後など、画面左下に「データを取得中です」と表示されることがあります。この表示が出ているあいだは **データ** を押してもデータ放送画面に切り換わりません。



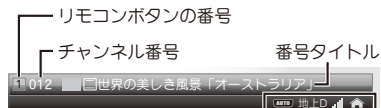
- データ放送の情報量が多い場合は、表示するまでに時間がかかることがあります。
- データ放送番組の表示中にチャンネルを切り換えた場合、データ放送画面は消えます。

チャンネル番号などを表示する（画面表示）


現在視聴している番組の情報（チャンネル番号や番組名、受信モード（ホーム / お出かけ）、電波受信強度など）が表示されます。

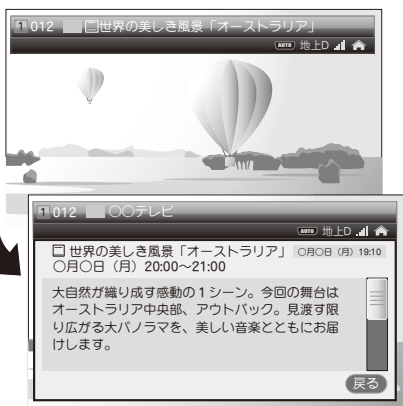
放送を視聴中に  を押す

画面上部に情報バーが表示されます。



受信モード		: 設定（36ページ）が「自動」のときに表示されます
放送の種類	地上D : 地上デジタルテレビ放送 ワンセグ : ワンセグ放送	
電波強度		: 弱  強（5段階表示）
プリセットモード	 : ホームモード  : お出かけモード	

もう一度  を押すと番組説明が表示されます。



さらにもう一度押すと放送画面に戻ります。

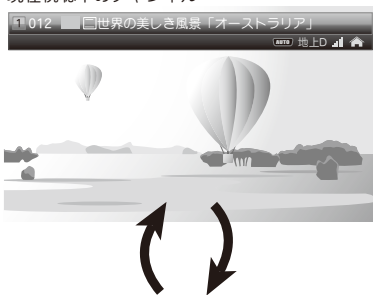
直前の番組を見る（前チャンネル）

現在視聴しているチャンネルと直前に視聴していたチャンネルとを、ボタンのひと押しで簡単に切り換えできます。

放送を視聴中に  を押す

直前に視聴していたチャンネルに切り換わります。ボタンを押すごとに交互に切り換わります。

現在視聴中のチャンネル



前に見ていたチャンネル




字幕を表示する (字幕)

字幕の表示・非表示はリモコンボタンで切り換えることができます。

字幕のある放送を視聴中に  を押す

押すたびに字幕のオン（表示）・オフ（非表示）が切り換わります。

※ 字幕のない番組の場合は、オンに切り換えても字幕は表示されません。

※ 初期設定値をユーザー設定メニューで変えることができます（ 37 ページ）。


映像・音声・字幕を 切り換える（信号切換）

複数の映像や音声、字幕などがある番組では、お好みに合わせてこれらを切り換えることができます。

1 放送を視聴中に  を押す



設定画面が表示されます。（画面は一例です）

①	マルチビュー放送のとき
②	映像が複数のとき
③	音声が複数のとき
④	二重音声のとき
⑤	データ放送が複数のとき
⑥	字幕の表示／非表示 ※ 初期設定値をユーザー設定メニューで 変えることができます（  37 ページ）。

※ 設定できる項目および内容は、番組により異なります。

2 ▲／▼で項目を選び、◀／▶で設定する

設定が終わったら  を押すとテレビ画面に戻ります。


ワンセグ放送を見る (地デジ／ワンセグ)

地上デジタル放送サービスには、「12 セグ放送 *」と「ワンセグ放送」があります。

12 セグ放送を受信中、映像や音声の乱れや途切れが生じた場合にワンセグ放送に切り換えることで、安定して受信できることがあります。

* 本機では 12 セグ放送は「地上 D」と表記されます。

お知らせ

- 本機は、地デジ／ワンセグの切り換えを自動で行う機能を搭載しています。設定のしかたなど、詳しくは「受信モード」（ 28 ページ参照）をご覧ください。

放送（12 セグ放送）を視聴中に  を押す

画面上部の情報バーに「ワンセグ」と表示されます。



押すたびに 12 セグ・ワンセグが切り換わります。

ご参考

- ワンセグ放送はおもに移動体端末向けの放送のため、12 セグ放送に比べて画質や音質は劣りますが、放送電波の到達距離は 12 セグ放送よりも広く、送信局から離れた場所でも安定して受信できる可能性が高くなります。
- ワンセグ放送視聴中に別のチャンネルに切り換えた場合、そのチャンネルの「12 セグ放送」を受信します。ワンセグ放送を受信するには再度切り換えを行ってください。
- ワンセグ放送を行っていないチャンネルを視聴中にボタンを押しても切り換わりません。

中継局／系列局を 変える（中継局）

受信中の放送局が複数のチャンネル（中継局）を使って放送しているか、または他地域で系列局が開局されていれば、電波の受信状況が悪化した際に受信状態の最適な放送局を探して受信できます。

お知らせ

- 本機は、電波の受信状況が悪化した際に自動でサーチ動作を行う機能を搭載しています。設定のしかたなど、詳しくは「放送局自動スキャン」（☞ 44 ページ）をご覧ください。

放送を視聴中に  を押す

サーチ中は画面右下に「放送局検索中です」と表示されます。




※ サーチ中は映像が表示されません。

サーチの結果、放送局が見つかった場合はその放送画面に切り換わります。

ご参考

- 同じ系列局であっても、異なる番組を放送している場合があります。

！ご注意

- 「放送局検索中です。」の画面が表示されたままの状態が続き、 を押しても画面が切り換わらない場合は、受信信号がない、あるいは受信信号が弱いことが考えられます。

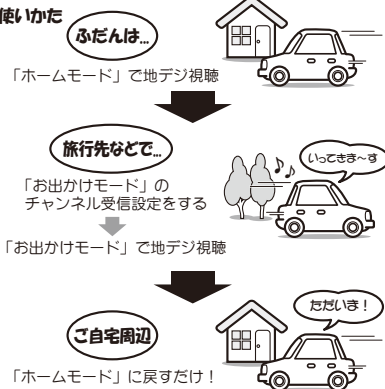
他のチャンネルに切り換えても症状が変わらない場合は、場所を移動するなどして受信状況が改善されるまでお待ちください。

チャンネルの設定を切り換える （ホーム / お出かけ）

本機は、2つの地域の受信チャンネルをそれぞれ「ホームモード」（ご自宅周辺）／「お出かけモード」（旅行先など）の2つのモードに登録し、受信エリアに応じて切り換えて視聴することができます。

例えば…

こんな使いかた



放送を視聴中に  を押す

画面上部の情報バーにあるアイコンが切り換わります。

※ 番組表などに表示されるアイコンも同様に切り換わります。



押すたびにホームモード・お出かけモードが切り換わります。

お知らせ

- あらかじめ、旅行先などでお出かけモードのチャンネル受信設定をしておく必要があります。「ホームモード」の受信チャンネル設定は初期設定（☞ 16 ページ）時に完了しています。ホームモード、お出かけモードの初期スキャン、再スキャンについては「デジタル受信設定」（☞ 43 ページ）をご覧ください。

設定する

メニュー操作のしかた

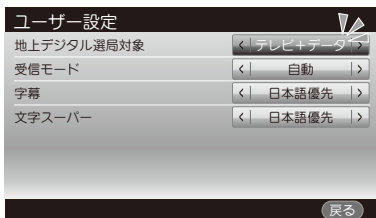
メニューには [ユーザー設定]、[表示設定]、[チャンネル設定]、[端末設定]、[メール]、[システム情報] の6つがあります。各メニューから項目を選んで設定したり、設定内容を確認したりできます。各設定項目については、次ページのメニュー一覧表をご覧ください。

1 ボタンを押す



メニュー画面が表示されます。

3 ▲ / ▼ ボタンでメニュー項目を選び、 ◀ / ▶ ボタンで設定値を選ぶ



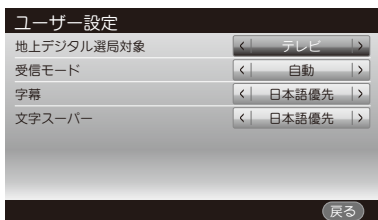
4 ボタンを押す



設定が保存され、メニュー画面に戻ります。

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンでメニューの種類を選び、 ボタンを押す


[ユーザー設定]、[表示設定]、[チャンネル設定]、[端末設定]、[メール]、[システム情報]の中から設定したいメニューを選びます。



選んだメニューの設定項目が表示されます。

※ 操作を誤った場合は  を押すとひとつ前の画面に戻ります。

お知らせ

- 項目設定後、すべての設定を初期（工場出荷時）状態に戻したいときは、設定初期化を行ってください（ 44 ページ）。

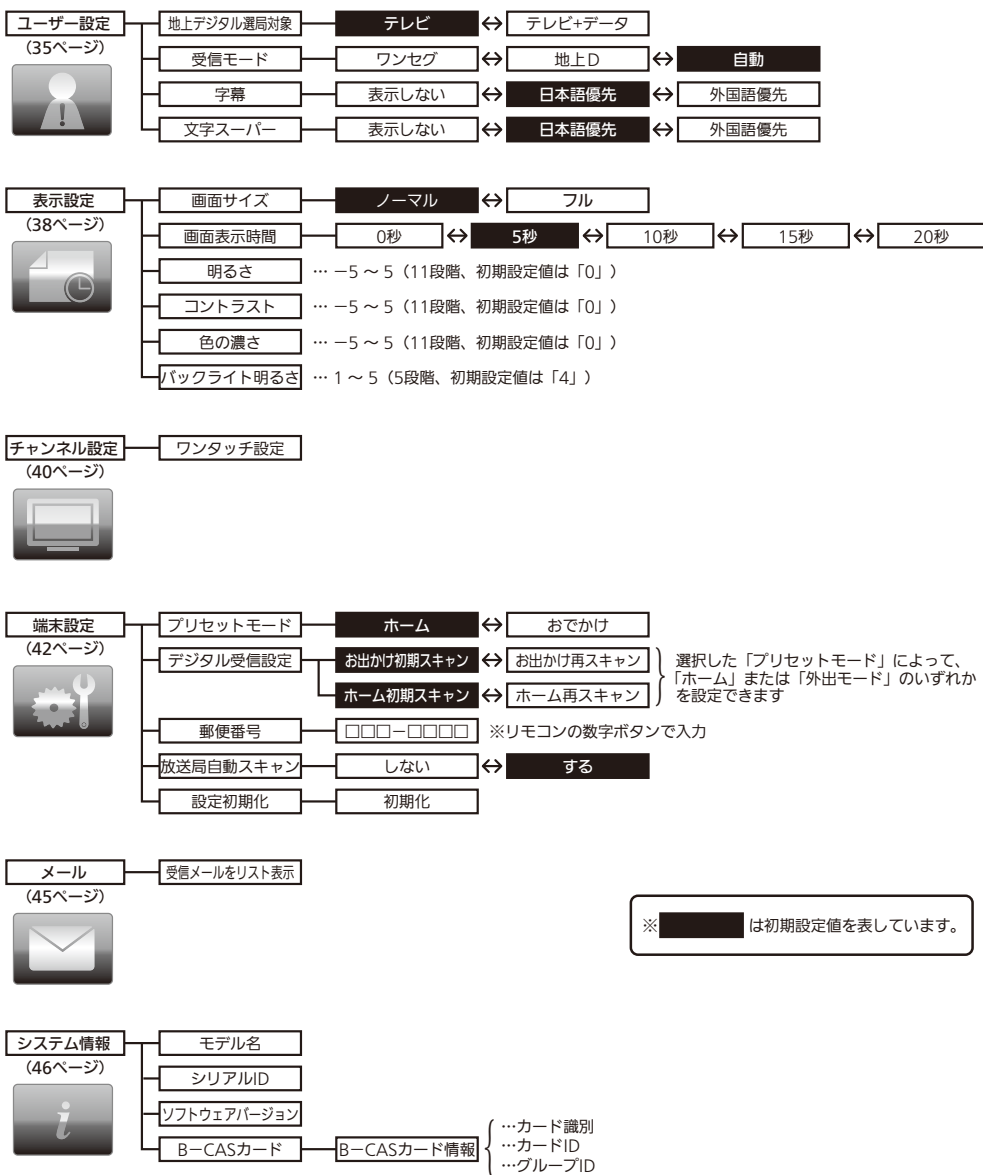
参考

● 本体ボタンでメニュー操作をする

本体右側面にある各ボタンでメニュー操作を行うこともできます。

本体ボタン	機能	
AV	1 つ前の画面に戻る	
MENU/OK	放送画面表示中	メニュー画面を表示する
	メニュー画面表示中	選択している項目を確定する
CH + / ▲, CH - / ▼	カーソルを上下に移動する	
VOL + / ▶, VOL - / ◀	カーソルを左右に移動する、設定値を選択する	

メニュー一覧表



※ は初期設定値を表しています。

ユーザー設定

ユーザー設定メニューでは、視聴に関する各種設定を行います。

ユーザー設定メニューを表示するには

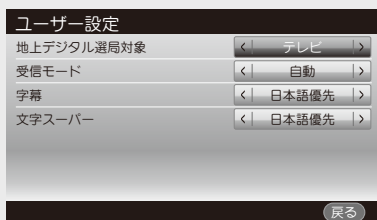
1 ^{メニュー}を押す

メニュー画面が表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶で「ユーザー設定」を選び、^{決定}を押す

「ユーザー設定」画面が表示されます。



3 各項目の設定を行う

ユーザー設定 (つづき)

地上デジタル選局対象

チャンネルを選局する際や番組表を表示する際に、独立データ放送*チャンネルを受信する・しないを設定します。(*下記ご参考参照)

1 ▲/▼で「地上デジタル選局対象」を選ぶ

2 ◀/▶で項目を選ぶ

テレビ+データ	テレビ放送サービスと独立データ放送サービスの両方を受信します。
テレビ	テレビ放送サービスのみ※受信します。

※「テレビ」に設定した場合でも、「連動データ放送」(テレビチャンネルが提供する番組関連の情報やニュース、気象情報など)は受信できます。

○を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

ご参考

●独立データ放送

ニュースや気象情報、株式市況などの情報を、主に文字と静止画などにより提供する放送サービスです。
(2011年9月現在、放送はされていません。)

受信モード

視聴している放送の受信レベルが低くなった際、自動的にワンセグ放送に切り換えるか、電波の受信状況に関わらず、ワンセグ放送または12セグ放送のいずれかに固定するかを設定します。

1 ▲/▼で「受信モード」を選ぶ

2 ◀/▶で項目を選ぶ

自動	電波の受信状況に応じて、自動的にワンセグ放送と12セグ放送を切り換えて受信します。
地上D	12セグ放送のみ受信します。
ワンセグ	ワンセグ放送のみ受信します。

○を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る


お知らせ

- 「自動」に設定すると12セグの放送番組を視聴中に受信レベルが低下した際、自動的にワンセグ放送に切り換えます。ただし、チャンネルによってはワンセグ放送・12セグ放送と異なる番組を放送している場合があります。

ユーザー設定 (つづき)

字幕

放送に付加して送られてくる、字幕表示の言語設定を行います。

 **ご参考**


- **字幕**
放送中の映像・音声と同期した字幕サービスです。


1 ▲ / ▼ で「字幕」を選ぶ

2 ◀ / ▶ で項目を選ぶ

日本語優先	字幕を日本語で表示します。
外国語優先	外国語の字幕がある場合は、字幕を外国語で表示します。
表示しない	字幕を表示しません。

※「外国語優先」に設定している場合でも、放送局側で外国語の字幕を送出していない場合は、日本語で表示します。


 を押すとメニュー画面に戻ります。

 **お知らせ**

- 「外国語」の言語の種類は、番組に依存します。
- 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。

文字スーパー

放送に付加して送られてくる、文字スーパー表示の言語設定を行います。

 **ご参考**


- **文字スーパー**
ニュース速報や気象警報など、放送中の映像・音声と同期していない字幕サービスです。


1 ▲ / ▼ で「文字スーパー」を選ぶ

2 ◀ / ▶ で項目を選ぶ

日本語優先	文字スーパーを日本語で表示します。
外国語優先	外国語の文字スーパーがある場合は、字幕を外国語で表示します。
表示しない	文字スーパーを表示しません。

※「外国語優先」に設定している場合でも、放送局側で外国語の文字スーパーを送出していない場合は、日本語で表示します。

 を押すとメニュー画面に戻ります。


 **お知らせ**

- 「外国語」の言語の種類は、番組に依存します。






表示設定

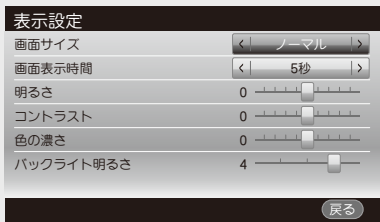
表示設定メニューでは、画面表示に関する各種設定を行います。

表示設定メニューを表示するには

- 1 を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2 で「表示設定」を選び、を押す
「表示設定」画面が表示されます。



3 各項目の設定を行う

設定する


画面サイズ

映像のアスペクト比に応じて映像を画面いっぱいに表示する、しないを設定します。

- 1 で「画面サイズ」を選ぶ

- 2 で項目を選ぶ

ノーマル	16:9、4:3の映像ともそのままの状態を表示します。
フル	16:9の映像はそのまま表示し、4:3の映像の場合は、画面いっぱいに横方向を引き伸ばして表示します。

を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る


画面表示時間

チャンネルを選局した際に画面上部に表示される情報バーの表示時間を設定します。

- 1 で「画面表示時間」を選ぶ

- 2 で項目を選ぶ

0 秒	情報バーを表示しません。
5 秒	選局後、情報バーを 5 秒間表示します。
10 秒	選局後、情報バーを 10 秒間表示します。
15 秒	選局後、情報バーを 15 秒間表示します。
20 秒	選局後、情報バーを 20 秒間表示します。

を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

表示設定 (つづき)

明るさ

画面の明るさを調節します。

設定内容：－ 5 ～ 5（初期設定値：0）

1 ▲ / ▼ で「明るさ」を選ぶ

2 ◀ / ▶ で設定値を選ぶ

○ を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

コントラスト

画面の明暗の差を調節します。

設定内容：－ 5 ～ 5（初期設定値：0）

1 ▲ / ▼ で「コントラスト」を選ぶ

2 ◀ / ▶ で設定値を選ぶ

○ を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

色の濃さ

画面の色の濃さを調節します。

設定内容：－ 5 ～ 5（初期設定値：0）

1 ▲ / ▼ で「色の濃さ」を選ぶ

2 ◀ / ▶ で設定値を選ぶ

○ を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

バックライト明るさ

バックライトの明るさを調節します。

設定内容：1 ～ 5（初期設定値：4）

1 ▲ / ▼ で「明るさ」を選ぶ

2 ◀ / ▶ で設定値を選ぶ

○ を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

チャンネル設定

チャンネル設定メニューでは、初期設定やデジタル受信設定でリモコンの数字ボタン（①～⑫）に割り当てられたワンタッチチャンネル番号を変更することができます。

チャンネル設定メニューを表示するには

1 を押す

メニュー画面が表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶で「チャンネル設定」を選び、を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。
(画面は一例です)



3 「ワンタッチ設定」を行う

チャンネル設定 (つづき)

ワンタッチ設定

リモコンの数字ボタン (① ~ ⑫) に割り当てるワンタッチチャンネル番号を変更します。

お知らせ

- ワンタッチチャンネルは「ホーム」・「お出かけ」それぞれ個別に設定することができます。

ワンタッチ設定画面を開くと、現在選択されているプリセットモード (「ホーム」または「お出かけ」) の設定状態が表示されます。

プリセットモードの変更は「端末設定」の「プリセットモード」(👉次ページ)で行います。

ワンタッチチャンネルを割り当てる

- 1 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で割り当てたいボタンを選び、(決定)を押す

※ 割り当てたいボタンはリモコンの (①) ~ (⑫) ボタンを押して直接選ぶこともできます。



確認画面が表示されます。

ワンタッチチャンネル割り当てを削除する

- 1 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で割り当てを削除したいボタンを選び、(決定)を押す

確認画面が表示されます。

※ 割り当てたいボタンはリモコンの (①) ~ (⑫) ボタンを押して直接選ぶこともできます。

- 2 ◀ / ▶ で「削除」を選び、(決定)を押す

割り当てが削除されます。

○を押すとメニュー画面に戻ります。

戻る

- 2 ◀ / ▶ で「追加」を選び、(決定)を押す



チャンネルリストが表示されます。

- 3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で割り当てたいチャンネルを選び、(決定)を押す

※ チャンネルを選ぶときは▲ / ▼ボタンで1個ずつ移動、◀ / ▶ボタンでページ移動できます。

チャンネルが登録されます。

○を押すとメニュー画面に戻ります。

戻る

端末設定

端末設定メニューでは、放送の受信に関する各種設定を行います。

端末設定メニューを表示するには

1 を押す

メニュー画面が表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶ で「端末設定」を選び、 を押す

「端末設定」画面が表示されます。



3 各項目の設定を行う

プリセットモード

本機の受信モードを「ホーム」または「お出かけ」に切り換えます。


1 ▲/▼ で「プリセットモード」を選ぶ


2 ◀/▶ で項目を選ぶ

ホーム	受信モードを「ホーム」モードに切り換えます。
お出かけ	受信モードを「お出かけ」モードに切り換えます。

※「プリセットモード」の切り換えに連動して「デジタル受信設定」も切り換わります。



●「ホーム」または「お出かけ」モードへの切り換えは、リモコンの  でも行えます。

 を押すとメニュー画面に戻ります。

デジタル受信設定

「ホーム」モードまたは「お出かけ」モードのチャンネルスキャンを行います。
初期スキャン・再スキャンとも設定手順は同じです。ここではホーム初期スキャンを例に説明します。

■ ホーム（お出かけ）初期スキャン・再スキャン

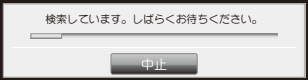
引越しなどで、ホームモードの受信チャンネル設定を変更する場合や、お出かけモードの受信チャンネル設定を行う場合は、下記手順に従って受信チャンネルスキャンを行ってください。

1 ▲ / ▼ で「プリセットモード」を選び、初期スキャンを行いたいモードを◀ / ▶ で選ぶ

「プリセットモード」欄にある、いずれか選んだモードの初期スキャン／再スキャンボタンが選べるようになります。

2 ▲ / ▼ で「ホーム（お出かけ）初期スキャン」を選び、(決定) を押す

チャンネルスキャンが開始されます。



※ チャンネルスキャンには数分程かかります。

3 受信結果を確認する

チャンネルスキャンが完了すると、受信結果が一覧表示されます。

※ 表示しきれない場合は▲ / ▼で画面をスクロールできます。

受信状況確認		チャンネル			
番号	放送局名	011	012	611	
1	NHK総合・東京	011	012	611	
2	NHK教育・東京	021	022	023	621
3					
4	日本テレビ	041	042	641	
5	テレビ朝日	051	052	053	651
6	TBS	061	062	268	661
7	テレビ東京	071	072	073	671
8	フジテレビジョン	081	082	083	681

リモコンボタンの
割り当て番号

チャンネル番号
※ 青色表示はワンセグ放送
のチャンネル番号です

4 受信結果を保存するには (決定) を押す
受信したチャンネルが登録されます。
受信した一番若いチャンネル番号の放送画面が表示されます。



端末設定 (つづき)

郵便番号

本機を主にお使いになる地域の郵便番号を設定します。設定しておくと、データ放送サービス利用時に、設定した地域のニュースや天気予報などを受信することができます。

1 ▲/▼で「郵便番号」を選ぶ

2 リモコンの数字ボタン（①～⑫）で7桁の郵便番号を入力する

※ 間違えたときは◀/▶で修正したい文字にカーソルを移動させ、正しい数字を入力します。

○を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

放送局自動スキャン

視聴中のチャンネルの受信感度が下がったとき、より強い受信感度の得られる放送局（中継局または系列局）を自動で探す・探さないを設定します。

1 ▲/▼で「放送局自動スキャン」を選ぶ

2 ◀/▶で項目を選ぶ

する	自動スキャンをするとき。
しない	自動スキャンをしないとき。

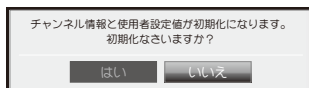
○を押すとメニュー画面に戻ります。
戻る

設定初期化

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

1 ▲/▼で「設定初期化」を選び、

決定を押す



確認メッセージが表示されます。

2 ◀/▶で「はい」を選び、決定を押す

初期化が開始されます。

初期化が完了すると、初期設定ウィザード画面（👉 16 ページ）が表示されます。

！ ご注意

- 初期化中は、絶対に電源を切らないでください。
- 初期化中は、決定（中止）以外のボタン操作はできません。

放送メール

放送局からのお知らせ（メールメッセージ）を見ることができます。

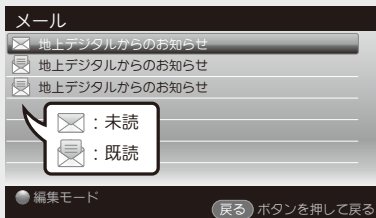
メールを表示するには

1 を押す



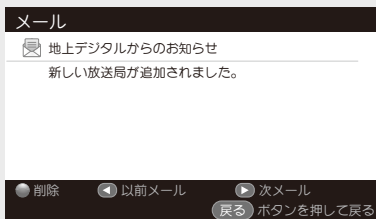
メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ で「メール」を選び、 を押す




「メール」画面が表示されます。

3 ▲/▼ で見たいメールを選び、 を押す



選んだメールの内容が表示されます。

（削除）で表示中のメールを削除したり、◀/▶で他のメールを表示できます。

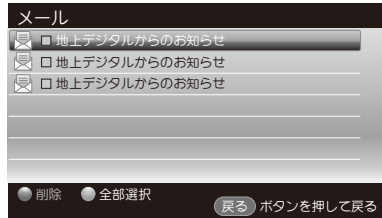
！ ご注意

- メールは最大 10 件まで保存されます。10 件を超えて新たに受信した場合は、一番古いメールから削除されます。

■ メールを削除する

読み終えたメールを全件一括、または個別に選んで削除することができます。


1 左記の手順 2 で （編集モード）を押す

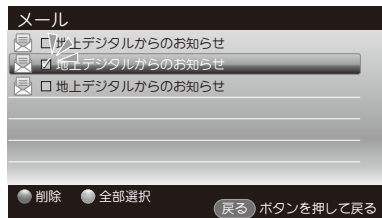


編集モード画面が表示されます。

2 <全件一括して削除する場合> （全部選択）を押す

<1 件ずつ選ぶ場合>

▲/▼ で削除したいメールを選んで
 を押す



選んだメールには「✓」が付きます。

3 （削除）を押す



確認メッセージが表示されます。

4 削除するには ◀/▶ で「はい」を選び、 を押す

選んだメールが削除されます。

システム情報

システム情報メニューでは、本機に関する各種情報を見ることができます。

システム情報メニューを表示するには

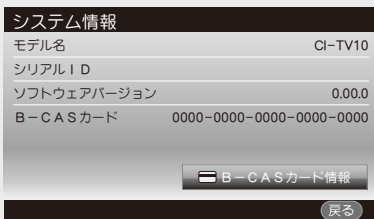
1 を押す

メニュー画面が表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶で「システム情報」を選び、を押す

「システム情報」画面が表示されます。

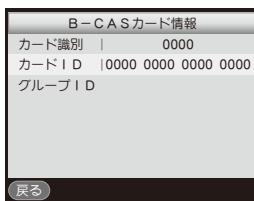


*画面は表示の一例です


B-CAS カード情報

お使いの B-CAS カードに関するさらに詳しい情報を確認することができます。

システム情報メニューを表示し、を押す



B-CAS カードに関するさらに詳しい情報が表示されます。

を押すとメニュー画面に戻ります。

車両に取り付ける

取り付けの前に

取り付けを始める前に、下記の各項をよくお読みになり、正しく取り付けを行ってください。

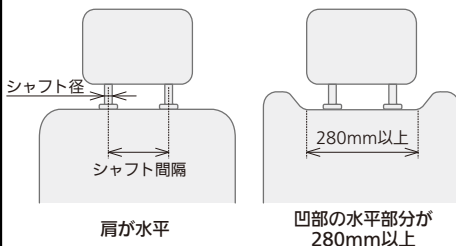
取り付ける場所（シート）について

本製品を車両に取り付ける場合、付属品の取付ブラケットを使用して助手席側シートのヘッドレストシャフト部分に固定します。

シートの形状により取り付けができない場合がありますので、取り付けの前に十分ご確認ください。

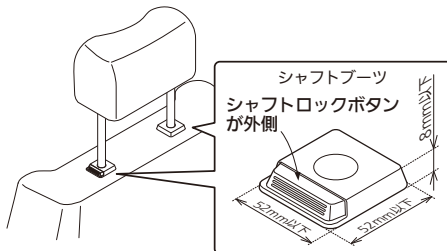
取り付け可能なシート

- ヘッドレストのシャフトが2本で、シートの肩部分が水平、あるいは水平部分が280mm以上あるもの
- シャフト径、シャフト間隔およびシャフトブーツが下記に該当するもの



(表-1)

シャフト径	シャフト間隔
φ10mm	約115mm～165mm
φ13mm	約140mm～195mm



取り付けできないシート

- ヘッドレストとシートが一体型のも（バケットタイプなど）
- ヘッドレストシャフトが1本だけのもの
- ヘッドレストが前後に可動するもの
- シャフトロックボタンが外側にないもの
- シャフトブーツが特殊な形状のもの（取付ブラケット底面にあるコの字型金具に収まらない形のもの）
- シートの肩部分が水平でないもの、あるいは水平部分が280mm以下のもの
- シャフト径、シャフト間隔およびシャフトブーツが左表（表-1）に該当しないもの

取り付けの際は下記の点を考慮し、正しく取り付けを行ってください。

- 各部品は確実に固定してください。（取付ねじや固定ノブをしっかりと締め付けてください。）
- 付属品の取付ブラケットは、車両左座席（助手席）のヘッドレスト専用です。それ以外の場所には取り付けないでください。
- 取り付け可能なヘッドレスト（シート）以外には取り付けないでください。
- ルームミラー等による後方確認時など、後方視界の妨げにならないよう取り付けてください。
- チャイルドシートやジュニアシートなどの補助シートの前には取り付けないでください。

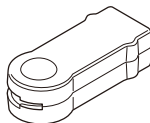
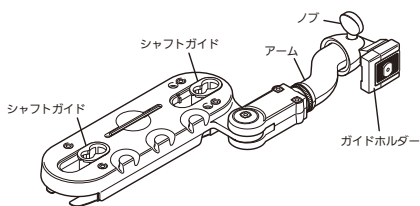
取り付けの前に (つづき)

構成部品の確認

梱包箱から取付ブラケット一式を取り出し、不足品がないか確認します。

※六角レンチは取付ブラケットの上面に取り付いていますので、あらかじめ取り出しておきます。

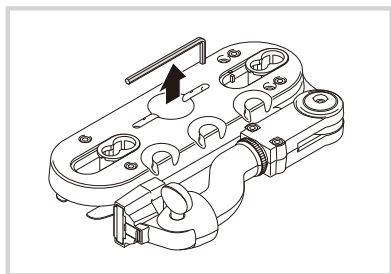
車載用取付ブラケット…1 式



・アームカバー 1 個

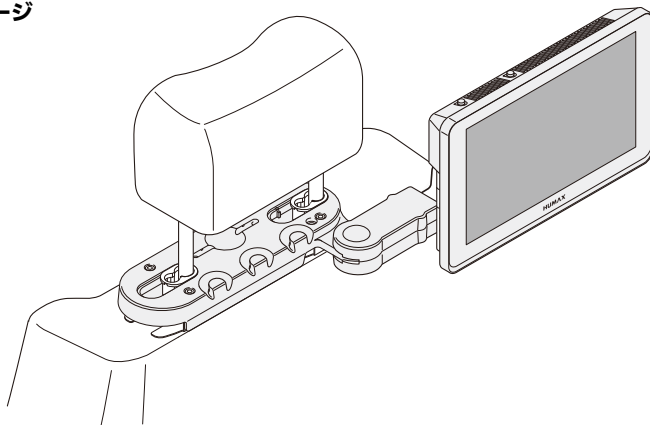


・スペーサー 2 個



・六角レンチ 1 本
(取付ブラケットに取り付いています)

■ 取り付けイメージ

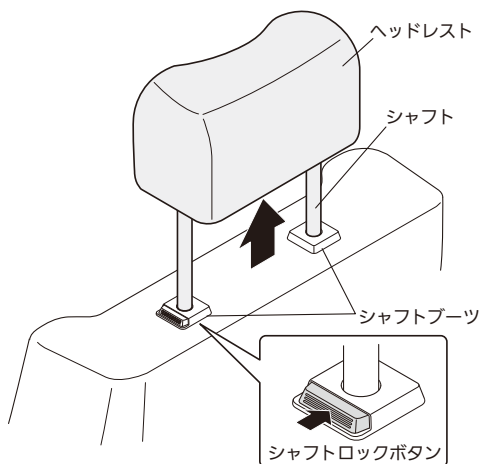


取り付けかた

取付ブラケットを取り付ける

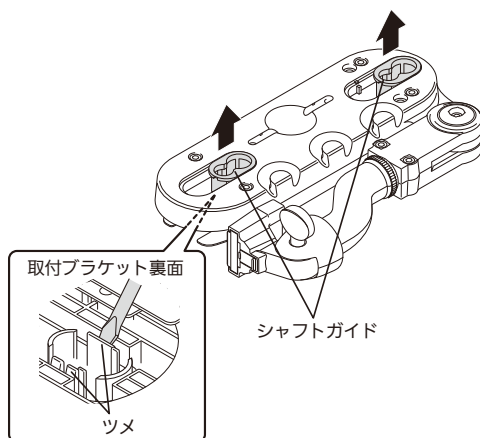
1 ヘッドレストをはずします

取り付けるシートのヘッドレストをはずします。



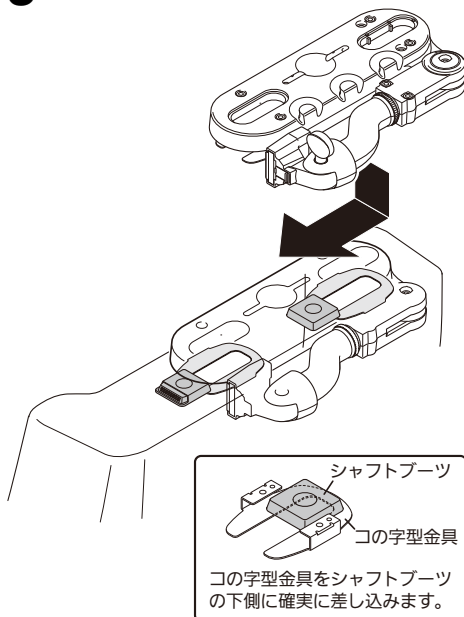
2 シャフトガイドをはずします

取付ブラケットの裏面からマイナスドライバーなどでシャフトガイドのフックを内側に押し込み、下側へ押し出してははずします。



※ シャフトガイドを取りはずす際は、フックを割らないようくれぐれもご注意ください。

3 取付ブラケットをシートに取り付けます。

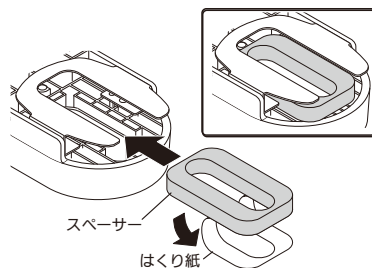


シート形状により取付ブラケットを横からスライドできない場合…次ページへ

取付ブラケット本体裏面にある2個のコの字型金具の、開いている方からシャフトブーツの下側にスライドさせながら差し込みます。

※ 両方のコの字型金具がシャフトブーツに確実に差し込まれていることを確認してください。

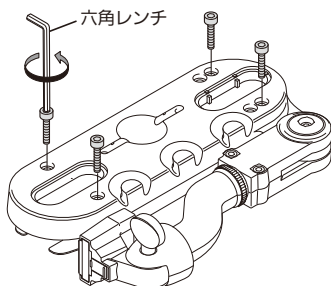
※ コの字型金具とシャフトブーツの間に隙間ができ、ガタつきがある場合は付属のスペーサーを図のように取付ブラケット本体裏面に貼り付けて調節してください。



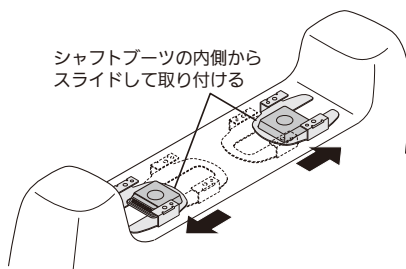
取り付けかた (つづき)

シート形状により取付ブラケットを横からスライドさせることができない場合

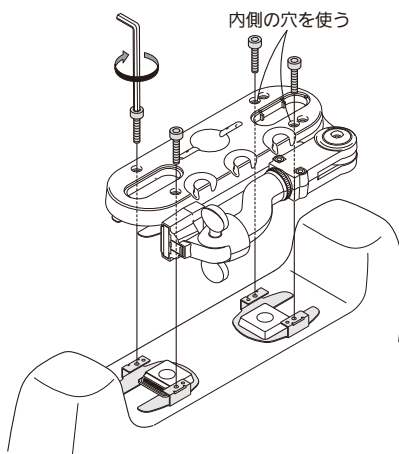
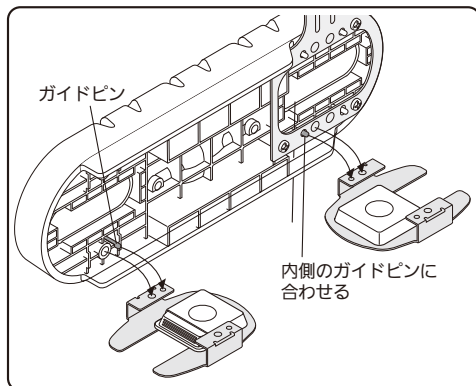
- 1) 付属の六角レンチでコの字型金具を固定しているねじ各 2 本をはずし、コの字型金具を取りはずします。



- 2) コの字型金具を図のようにシャフトブーツに差し込みます。

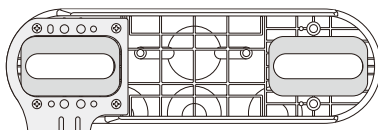


- 3) 取付ブラケットを上から重ね、本体のガイドピンがコの字型金具の穴に収まるように位置を調整し、はずしたねじ 4 本でしっかりと固定します。



※ 取付ブラケットの向きを間違えないでください。

※ コの字型金具とシャフトブーツの間に隙間ができ、ガタつきがある場合は付属のスペーサーを図のように取付ブラケット裏面に貼り付けて調節してください。

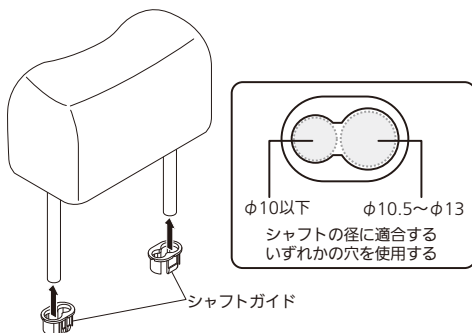


取り付けかた (つづき)

シャフトガイドを取り付ける

1 ヘッドレストにシャフトガイドを通します

シャフトガイドには2つのサイズの穴がありますので、シャフト径に適合するいずれかの穴を使用してください。

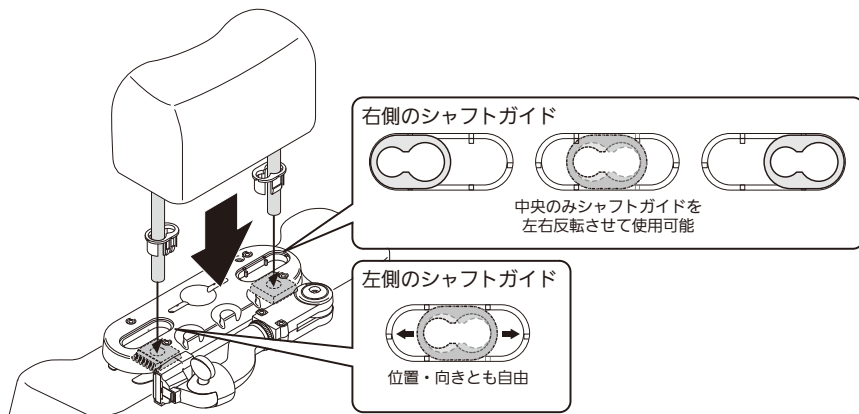


2 シャフトガイドの固定位置を決めます

シャフト径、シャフト間隔に合わせて固定位置を決めます。

右側シャフトガイド： 取付位置を図の3ヶ所からいずれか最適な場所を選びます。
3ヶ所のうち中央部に取り付ける場合のみ、シャフトガイドの向きを反転させて取り付けることができます。

左側シャフトガイド： 向き・位置とも自由に選べます。

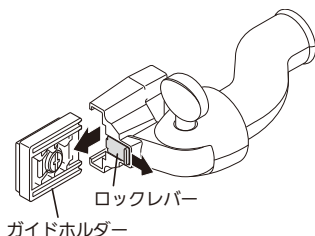


3 ヘッドレストを取り付け、高さを調整します

取り付けかた (つづき)

本体を取り付ける

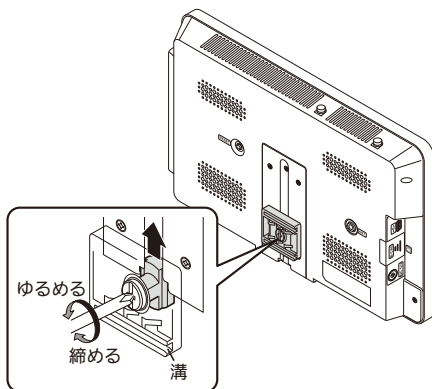
- 1** アーム先端部のロックレバーを押してガイドホルダーをはずします



- 2** ガイドホルダーを本体背面に取り付けます

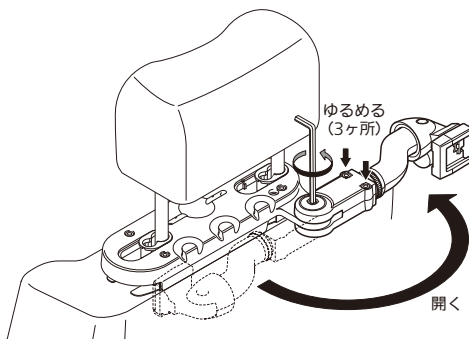
マイナスドライバーを使ってガイドホルダーのねじをゆるめ、ねじ部分を本体背面のガイドレールに下からスライドさせて差し込みます。

※ ガイドホルダーの溝が見える方を右側にして取り付けます。
逆向きに取り付けると本体は正常にアームに取り付けられません。



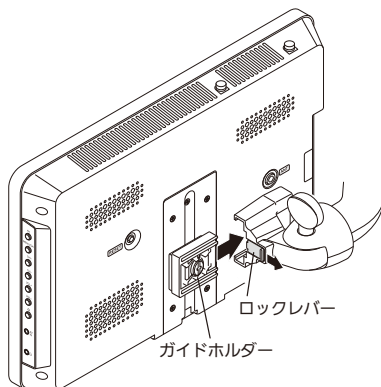
ガイドホルダーの位置調整をおこなってから、ねじをしっかりと固定します。

- 3** 六角レンチでアーム可動部のねじ (3ヶ所) をゆるめ、アームを開きます



- 4** アームに本体を取り付けます

本体を両手でしっかりと持ち、背面に取り付けたガイドホルダーをアームの溝に合わせ、奥まで差し込みます。
カチッと音がして、ロックレバーがロックされたことを確認してください。



！ ご注意

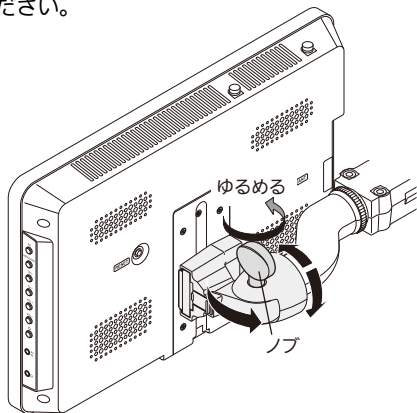
- アームに取り付けた状態で本体がぐらつく、回転してしまう、上下にスライドしてしまうなどの場合は、ガイドホルダーの締め付けが不十分です。この場合はいったんアームから取りはずし、ガイドホルダーのねじを再度しっかりと締め付けてください。

取り付けかた (つづき)

本体を取り付ける (つづき)

5 本体の向き、角度を調整します

アーム先端部のノブをゆるめて調整します。調整の際は、本体を両手でしっかりと持ってください。調整後は、ノブをしっかりと締め付けてください。

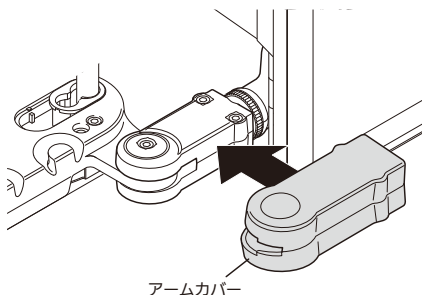


6 六角レンチでアーム可動部のねじ (3ヶ所) をしっかりと締めます

手順3でゆるめた3ヶ所のねじをしっかりと締め付けます。

7 アームの根元にアームカバーを取り付けます

アームカバーをやや広げるようにして、図の位置にかぶせます。

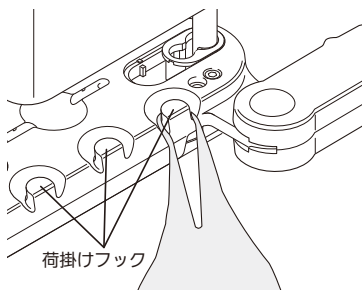


8 シガーライター電源を接続し、本機の動作を確認します

取り付けが完了したら、シガーライター電源を接続し、ロッドアンテナを伸ばしてテレビが映ることを確認してください。
(「電源をつなぐ (シガーライター電源を使う)」 16 ページ)

荷掛けフックについて

取付ブラケットには荷掛けフックがあります。



※ 1 個あたり 1 kg 以上の荷物は掛けしないでください。
路面状況が悪い場所などを走行中に、フックから落下するおそれがあります。

その他

受信チャンネル一覧

(2010年12月現在)

地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)	青森	岩手
放送局名	3 NHK 総合-札幌	3 NHK 総合-函館	3 NHK 総合-旭川	3 NHK 総合-帯広	3 NHK 総合-釧路	3 NHK 総合-北見	3 NHK 総合-室蘭	3 NHK 総合-青森	1 NHK 総合-盛岡
	2 NHK 教育-札幌	2 NHK 教育-函館	2 NHK 教育-旭川	2 NHK 教育-帯広	2 NHK 教育-釧路	2 NHK 教育-北見	2 NHK 教育-室蘭	2 NHK 教育-青森	2 NHK 教育-盛岡
	1 HBC 札幌	1 HBC 函館	1 HBC 旭川	1 HBC 帯広	1 HBC 釧路	1 HBC 北見	1 HBC 室蘭	1 RAB 青森放送	6 IBC テレビ
	5 STV 札幌	6 HTB 函館	5 STV 旭川	5 STV 帯広	5 STV 釧路	5 STV 北見	5 STV 室蘭	6 ATV 青森テレビ	4 テレビ岩手
	6 HTB 札幌	8 UHB 函館	6 HTB 旭川	6 HTB 帯広	6 HTB 釧路	6 HTB 北見	6 HTB 室蘭	5 青森朝日放送	8 めんこいテレビ
	8 UHB 札幌	7 TVH 函館	8 UHB 旭川	8 UHB 帯広	8 UHB 釧路	8 UHB 北見	8 UHB 室蘭		5 岩手朝日テレビ
	7 TVH 札幌	7 TVH 札幌	7 TVH 旭川	7 TVH 帯広	7 TVH 釧路	7 TVH 北見	7 TVH 室蘭		

地域	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
放送局名	3 NHK 総合-仙台	1 NHK 総合-秋田	1 NHK 総合-山形	1 NHK 総合-福島	1 NHK 総合-水戸	1 NHK 総合-東京	1 NHK 総合-東京	1 NHK 総合-東京	1 NHK 総合-東京
	2 NHK 教育-仙台	2 NHK 教育-秋田	2 NHK 教育-山形	2 NHK 教育-福島	2 NHK 教育-東京	2 NHK 教育-東京	2 NHK 教育-東京	2 NHK 教育-東京	2 NHK 教育-東京
	1 TBC テレビ	4 ABS 秋田放送	4 YBC 山形放送	8 福島テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT 秋田テレビ	5 YTS 山形テレビ	4 福島中央テレビ	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	5 KFB 福島放送	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン
	5 KHB 東日本放送		8 さくらんぼテレビ	6 テレビユー福島	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日
					7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京
					12 放送大学	3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレ玉	3 チバテレビ
						12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学

地域	東京	神奈川	山梨	長野	新潟	富山	石川	福井	岐阜
放送局名	1 NHK 総合-東京	1 NHK 総合-東京	1 NHK 総合-甲府	1 NHK 総合-長野	1 NHK 総合-新潟	3 NHK 総合-富山	1 NHK 総合-金沢	1 NHK 総合-福井	3 NHK 総合-岐阜
	2 NHK 教育-東京	2 NHK 教育-東京	2 NHK 教育-甲府	2 NHK 教育-長野	2 NHK 教育-新潟	2 NHK 教育-富山	2 NHK 教育-金沢	2 NHK 教育-福井	2 NHK 教育-名古屋
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 YBS 山梨放送	4 テレビ信州	6 BSN	1 KNB 北日本放送	4 テレビ金沢	7 FBC テレビ	1 東海テレビ
	6 TBS	6 TBS	6 UTY	5 ABN 長野朝日放送	8 NST	8 BBT 富山テレビ	5 北陸朝日放送	8 福井テレビ	5 CBC
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン		6 SBC 信越放送	4 TeNY テレビ新潟	6 チューリップテレビ	6 MRO		6 メ〜テレ
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日		8 NBS 長野放送	5 新潟テレビ21		8 石川テレビ		4 中京テレビ
	7 テレビ東京	7 テレビ東京							8 きふちゃん
	9 TOKYO MX	3 tvk							
	12 放送大学	12 放送大学							

地域	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
放送局名	1 NHK 総合-静岡	3 NHK 総合-名古屋	3 NHK 総合-津	1 NHK 総合-大津	1 NHK 総合-京都	1 NHK 総合-大阪	1 NHK 総合-神戸	1 NHK 総合-奈良	1 NHK 総合-和歌山
	2 NHK 教育-静岡	2 NHK 教育-名古屋	2 NHK 教育-名古屋	2 NHK 教育-大阪	2 NHK 教育-大阪	2 NHK 教育-大阪	2 NHK 教育-大阪	2 NHK 教育-大阪	2 NHK 教育-大阪
	6 SBS	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送
	8 テレビ静岡	5 CBC	5 CBC	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ
	4 だいちテレビ	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 静岡朝日テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
		10 テレビ愛知	7 三重テレビ	3 BBC ひわ湖放送	5 KBS 京都	7 テレビ大阪	3 サンテレビ	9 奈良テレビ	5 テレビ和歌山

地域	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知
放送局名	3 NHK 総合-鳥取	3 NHK 総合-松江	1 NHK 総合-岡山	1 NHK 総合-広島	1 NHK 総合-山口	3 NHK 総合-徳島	1 NHK 総合-高松	1 NHK 総合-松山	1 NHK 総合-高知
	2 NHK 教育-鳥取	2 NHK 教育-松江	2 NHK 教育-岡山	2 NHK 教育-広島	2 NHK 教育-山口	2 NHK 教育-徳島	2 NHK 教育-高松	2 NHK 教育-松山	2 NHK 教育-高知
	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 RNC 西日本テレビ	4 RCC テレビ	4 KRY 山口放送	1 西国放送	4 RNC 西日本テレビ	4 南海放送	4 高知放送
	6 BSS テレビ	6 BSS テレビ	5 KSB 瀬戸内海放送	4 広島テレビ	3 tys テレビ山口		5 KSB 瀬戸内海放送	5 愛媛朝日	6 テレビ高知
	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	6 RSK テレビ	5 広島ホームテレビ	5 yab 山口朝日		6 RSK テレビ	6 あいテレビ	8 さんさんテレビ
			7 TSC テレビせとうち	8 TSS			7 テレビせとうち	7 テレビ愛媛	
			8 OHK テレビ				8 OHK テレビ		

地域	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
放送局名	3 NHK 総合-福岡	1 NHK 総合-佐賀	1 NHK 総合-長崎	1 NHK 総合-熊本	1 NHK 総合-大分	1 NHK 総合-宮崎	3 NHK 総合-鹿児島	1 NHK 総合-那覇
	3 NHK 総合-北九州	2 NHK 教育-佐賀	2 NHK 教育-長崎	2 NHK 教育-熊本	2 NHK 教育-大分	2 NHK 教育-宮崎	2 NHK 教育-鹿児島	2 NHK 教育-那覇
	2 NHK 教育-福岡	3 STS サガテレビ	3 NBC 長崎放送	3 RKK 熊本放送	3 OBS 大分放送	6 MRT 宮崎放送	1 MBC 南日本放送	3 RBC テレビ
	2 NHK 教育-北九州	8 KTN テレビ長崎	8 KTN テレビ長崎	8 TKU テレビ熊本	4 TOS テレビ大分	3 UMK テレビ宮崎	8 KTS 鹿児島テレビ	5 OAB 琉球朝日放送
	1 KBC 九州朝日放送	5 NCS 長崎文化放送	4 KKT くまもと県民	5 KKB 熊本朝日放送	5 OAB 大分朝日放送		5 KKB 鹿児島放送	8 沖縄テレビ(OTV)
	4 RKB 毎日放送	4 NIB 長崎国際テレビ					4 KYT 鹿児島読売TV	
	5 FBS 福岡放送							
	7 TVQ 九州放送							
	8 TNC テレビ西日本							

系列局および独立 UHF 局一覧

(2010年12月現在)

	日本テレビ系列	TBS 系列	フジテレビ系列	テレビ朝日系列	テレビ東京系列	独立 UHF 局
北海道	札幌テレビ	北海道放送	北海道文化放送	北海道テレビ	テレビ北海道	—
青森	青森放送	青森テレビ	—	青森朝日放送	—	—
岩手	テレビ岩手	岩手放送	岩手めんこいテレビ	岩手朝日テレビ	—	—
宮城	ミヤギテレビ	東北放送	仙台放送	東日本放送	—	—
秋田	秋田放送	—	秋田テレビ	秋田朝日放送	—	—
山形	山形放送	テレビユー山形	さくらんぼテレビ	山形テレビ	—	—
福島	福島中央テレビ	テレビユー福島	福島テレビ	福島放送	—	—
茨城	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京	—
栃木						とちぎテレビ
群馬						群馬テレビ
埼玉						テレ玉
千葉						チバテレビ
東京						東京MXテレビ
神奈川						テレビ神奈川
山梨	山梨放送	テレビ山梨	—	—	—	—
長野	テレビ信州	信越放送	長野放送	長野朝日放送	—	—
新潟	テレビ新潟	新潟放送	新潟総合テレビ	新潟テレビ21	—	—
富山	北日本放送	チューリップテレビ	富山テレビ	—	—	—
石川	テレビ金沢	北陸放送	石川テレビ	北陸朝日放送	—	—
福井	福井放送	—	福井テレビ	福井放送	—	—
静岡	静岡第一テレビ	静岡放送	テレビ静岡	静岡朝日テレビ	—	—
岐阜	中京テレビ	中部日本放送	東海テレビ	名古屋テレビ	テレビ愛知	岐阜放送
愛知						—
三重						三重テレビ
滋賀	読売テレビ	毎日放送	関西テレビ	朝日放送	テレビ大阪	びわ湖放送
京都						京都放送
大阪						—
兵庫						サンテレビ
奈良						奈良テレビ
和歌山						テレビ和歌山
鳥取	日本海テレビ	山陰放送	山陰中央テレビ	—	—	—
島根						
岡山	西日本放送	山陽放送	岡山放送	瀬戸内海放送	テレビせとうち	—
広島	広島テレビ	中国放送	テレビ新広島	広島ホームテレビ	—	—
山口	山口放送	テレビ山口	—	山口朝日放送	—	—
徳島	四国放送	—	—	—	—	—
香川	西日本放送	山陽放送	岡山放送	瀬戸内海放送	テレビせとうち	—
愛媛	南海放送	あいテレビ	テレビ愛媛	愛媛朝日テレビ	—	—
高知	高知放送	テレビ高知	さんさんテレビ	—	—	—
福岡	福岡放送	RKB毎日放送	テレビ西日本	九州朝日放送	TVQ九州放送	—
佐賀	—	—	サガテレビ	—	—	—
長崎	長崎国際テレビ	長崎放送	テレビ長崎	長崎文化放送	—	—
熊本	熊本県民テレビ	熊本放送	テレビ熊本	熊本朝日放送	—	—
大分	テレビ大分	大分放送	テレビ大分	大分朝日放送	—	—
宮崎	テレビ宮崎	宮崎放送	テレビ宮崎	テレビ宮崎	—	—
鹿児島	鹿児島読売テレビ	南日本放送	鹿児島テレビ	鹿児島放送	—	—
沖縄	—	琉球放送	沖縄テレビ	琉球朝日放送	—	—

おもな仕様

■本 体		
品名	車載用リアモニター	
型名	CI-TV10	CI-TV8
使用温度範囲	0℃～+ 50℃	
受信可能放送	地上デジタル（ワンセグ対応）	
接続端子	地上デジタルアンテナ入力端子：1 系統 A/V 入力端子：1 系統	
外形寸法 （幅×高さ×奥行，単位：mm）	269 × 171.5 × 30.5	218 × 142.5 × 31
質量	約 820g	約 680g
液晶ディスプレイ	10.2 インチ	8 インチ
解像度	横 1024 × 縦 600	横 800 × 縦 480
受信チャンネル	地上デジタル放送 UHF（13ch ～ 62ch）※ ¹ ワンセグ放送対応※ ² フルセグ・ワンセグシームレス切換	
アンテナ受信入力	内蔵アンテナ：2 アンテナ 2 チューナー ダイバーシティー方式 外部アンテナ入力端子付 （ミニプラグ・アンテナケーブル変換付属）	
USB 端子	× 1（バージョンアップ等のメンテナンス用）	
B-CAS カードスロット	× 1（Mini B-CAS カード付属）	
スピーカー	内蔵 ステレオ 1 W出力	
映像／音声入力	入力端子：φ 3.5mm ミニジャック 1 系統	
・コンポジット映像入力	入力レベル：1Vp-p（75 Ω）	
・音声入力	入力レベル：2Vrms（1kHz, 0dB, 10kΩ）	
ヘッドホン出力	（市販のヘッドホンをお使いください）	
EPG	地上デジタル受信時 EPG（番組表）表示	
データ放送	地上デジタル放送受信時にデータ放送表示	
使用電源	DC12V 100V AC アダプター付属 DC12V シガープラグ付属（DC24V 車は非対応）	
■リモコン（品番：RM-J06）		
使用電源	DC3V（リチウム電池：CR2025 × 1 個）	
操作距離	約 3m 以内	
質量	約 55g（リチウム電池含む）	

※¹ トランスモジュレーション方式や周波数変換パススルー方式の CATV には対応していません。
※² ワンセグ放送受信中はデータ放送の受信には対応しません。

● 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをもう一度ご確認ください。
それでもなお異常があるときはご使用を中止し、お客様ご相談センターまでご連絡ください。
👉「保証とアフターサービス」(60 ページ)

症 状	確認・対処のしかた	ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●電源(シガーライター電源または AC アダプター) は接続されていますか?●リモコンはリモコン信号受信部に向けて操作していますか?●リモコンの電池が消耗していませんか?	20,21, 23 11 13
映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none">●リモコンはリモコン信号受信部に向けて操作していますか?●初期設定は正しく完了していますか?●現在の受信エリアに合ったプリセットモード(「ホーム」または「お出かけ」)を選んでいますか?●「お出かけ」モードでご使用の場合、「お出かけ初期スキャン」を行いましたか?●(「信号なし」と表示されている場合) 外部入力を選んでいます。外部入力機器の電源が入っていない、または外部入力端子に何も接続されていません。	11 14 ~ 17 42 43
音声がでない	<ul style="list-style-type: none">●音量調整が最小になっていませんか?●消音になっていませんか?●外部入力を選んでいませんか?	25 25
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none">●リモコンの電池は正しい向きで入っていますか?●リモコンの電池寿命が考えられます。●蛍光灯の強い光や直射日光がリモコン信号受信部に当たっていませんか?●リモコンはリモコン信号受信部に向けて操作していますか?	13
ブロックノイズが出る	<ul style="list-style-type: none">●電波状態が悪いことが考えられます。中継局ボタンを押して別の放送局を探したり、地デジ / ワンセグボタンでワンセグ放送に切り換えるなどにより、改善できる場合があります。	31, 32
映像が横長や縦長になる	<ul style="list-style-type: none">●画面サイズ設定を変えてみてください。	38
字幕が出ない	<ul style="list-style-type: none">●字幕の設定が「表示しない」になっていませんか?●字幕情報のある番組を視聴していますか?(番組表や番組内容などで確認できます。)	37 —
番組表に情報が表示されない	<ul style="list-style-type: none">●放送局から送られてくる番組情報を取得するのに時間がかかることがあります。放送画面でそのチャンネルをいったん選局したあと再度番組表を表示することで、番組情報を取得できることがあります。	—
12 セグ放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none">●電波状態が悪いことが考えられます。中継局ボタンを押して別の放送局を探したり、地デジ / ワンセグボタンでワンセグ放送に切り換えるなどにより、改善できる場合があります。●受信モードが「ワンセグ」に設定されていませんか?	31, 32 36

故障かな?と思ったら (つづき)

症 状	確認・対処のしかた	ページ
地上デジタル放送とワンセグ放送がすぐに切り換わらない▶	●一定時間、電波の受信状況を監視してから切り換えるため、故障ではありません。どちらかに固定したい場合は、受信モードを「地上 D」または「ワンセグ」のいずれかに設定してください。	36
〈映像や音声途切れるなど受信が不安定なときに）番組が勝手に切り換わる▶	●放送局自動スキャン機能によるものです。 本機は電波の受信状況が悪くなると、より安定して受信できる電波を探して自動的に切り換えますが、同じ系列局であっても異なる番組を放送している場合があります。 自動スキャンを行いたくない場合は、放送局自動スキャンを「しない」に設定してください。	44
	●地デジ/ワンセグの自動切換機能によるものです。 本機は電波の受信状況が悪くなると、より安定して受信できる放送に自動的に切り換えますが、同じ放送局であっても、12セグ放送とワンセグ放送で異なる番組を放送している場合があります。 自動切換を行いたくない場合は、受信モードを「地上 D」または「ワンセグ」のいずれかに設定してください。	36
データ放送に切り換わらない▶	●「独立データ放送」を受信したい場合は、地上デジタル選局対象を「テレビデータ」にする必要があります。	36
	●チャンネルを選局後、画面左下に「データを取得中です」と表示されているときに データ ボタンを押しても切り換わりません。選局後、表示が消えてから再度ボタンを押してください。	29
	●視聴しているチャンネルがデータ放送を実施していない場合があります。	—
「信号なし」と表示されている▶	●外部入力を選んでいるとき、外部入力機器からの映像・音声信号が受信できていない場合に 표시됩니다。 — テレビ画面に戻るには … 入力切替 ボタンを押す — 外部入力機器からの映像・音声を再生するときは …外部入力機器の電源を入れ、操作を行ってください	24
外部入力機器の映像・音声再生されない▶	●本機に付属の AV 変換ケーブルを使って外部入力機器と本機を接続していますか。 市販の AV 変換ケーブル（4 局ミニプラグ）には配線規格が異なるものがあります。必ず本機に付属のものをお使いになるか、配線規格が同じものを使用し接続してください。 ●外部入力機器側に問題がある可能性があります。外部入力機器を他のテレビやモニターにつなぎ、正しく再生できるか確認してください。	18, 19, 24 —

エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

表示されるメッセージ	内容と対処のしかた
チャンネル情報がありません。	受信できるチャンネルの情報がありません。 ➡受信チャンネルの初期スキャンを行ってください（🔍 43 ページ）。
受信できません。（E202）	地上デジタル放送の電波が受信できていない場合に 표시됩니다。 （電波が届かない場所やトンネル内など） ➡地上デジタル放送の電波を良好に得られる場所に移動してください。
信号が受信できません。（E203）	● 地上デジタル放送の受信レベルが非常に低い場合に 표시됩니다。 ➡地上デジタル放送の電波を良好に得られる場所に移動してください。 ● 放送が休止している場合に 표시됩니다。 ➡放送を行っている他のチャンネルを選局してください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。（E203）	放送局側で放送を休止している場合に 표시됩니다。 ➡放送を行っている他のチャンネルを選局してください。
B-CAS カードが正しく挿入されていることを確認してください。（E100）	miniB-CAS カードの挿入方向が違っている、使用できないカードが挿入されているなど、本機が miniB-CAS カードを認識できないときに表示されます。 ➡ miniB-CAS カードの挿入を確認してください（🔍 14 ページ）。 ※ miniB-CAS カードは必ず、本機に付属のものをお使いください。
データが取得できませんでした。 一度ご覧のチャンネルを切り換えた後、再度ご希望のチャンネルを選局してください。	データ放送が正しく受信・表示できなかった場合に 표시됩니다。 ➡ 一度他のチャンネルを選局したあと、再度ご希望のチャンネルを選局し、 データ ボタンを押してみてください。
データが表示できませんでした。 一度ご覧のチャンネルを切り換えた後、再度ご希望のチャンネルを選局してください。	

■ 緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS）とは…
大規模災害などの非常事態が発生した場合に、緊急警報放送局より専用チャンネルで送信し、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

緊急警報放送（EWS）受信時の本機の動作

- ・ 視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
- ・ 一度選局された緊急警報放送のチャンネルは、放送終了または電源を「入」「切」するまでは自動では再選局しません。
- ・ 緊急警報放送が終了しても、切り換わったチャンネルはそのままです。元のチャンネルには戻りません。再度、お好みのチャンネルを選局してください。

保証とアフターサービス

■ 保証書

保証書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

■ 修理を依頼されるときは

本書「故障かな?と思ったら」の項に従ってお調べいただき、なお異常のあるときは直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。なお、お客様ご自身での分解修理は危険ですので絶対に行わないでください。

●保証期間中は

保証書と共に製品をお買い上げの販売店にご持参ください。
保証書の記載内容により修理致します。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償にて修理致します。

※ 修理内容によっては、チャンネルプリセットなど、設定している内容が消去される場合があります。
この場合は修理後、お客様ご自身で設定内容を再度登録してください。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後 8 年間保有しています。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

■ アフターサービスについてご不明の点は

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は下記「ヒューマックスジャパンお客様ご相談センター」にお問い合わせください。

ヒューマックスジャパンお客様ご相談センター

電 話 03-5209-8606

FAX 03-5209-8608

受付時間：午前 10:00 ～午後 6:00 年中無休（1/1 ～ 1/4 を除く）

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通りお取り扱い致します。

1. 当社は、お客様の個人情報を当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供致しません。
2. 当社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

さくいん

英数

miniB-CAS カード 14, 46

あ行

アフターサービス 60

エラーメッセージ 59

お客様ご相談センター 60, 64

か行

画面表示 30, 38

緊急警報放送 59

系列局 32

さ行

字幕 31, 37

初期化 44

初期設定 15, 16

ズーム 28

スキャン 16, 43, 44

た行

チャンネル設定 43

チャンネル番号 41

中継局 32

データ放送 29

な行

二重音声 31

は行

バージョン 46

番組説明 27

番組表 26

付属品 5

プリセットモード 42

放送メール 45

ま行

メニュー 33, 34

文字スーパー 37

や行

郵便番号 16, 44

ら行

リモコン 11, 13

わ行

ワンセグ 31

ヒューマックスジャパンお客様相談センター

電 話 **03-5209-8606**

FAX **03-5209-8608**

受付時間：午前 10:00 ～午後 6:00 年中無休（1/1 ～ 1/4 を除く）